

栗原市 防災マップ^o 2022 保存版



洪水・土砂災害ハザードマップ／火山ハザードマップ



平成20年岩手・宮城内陸地震被害（栗駒地区）



令和元年東日本台風被害（志波姫地区）



令和元年東日本台風被害（瀬峰地区）

P1 防災マップについて

P2 警戒レベル

P3 風水害

P4 土砂災害

P5 洪水・浸水害

P6 地震対策
近助と自主防災組織

P7 わが家の防災対策

P8 備蓄品
非常時持ち出し品

P9 防災情報の入手方法
新型コロナウイルス感染症対策

P10
} 避難施設一覧
P11

P12 避難施設一覧
防災関係機関一覧

P13
} 栗原市 全図
P14

P15
} 防災マップ詳細図
P60

P61 栗駒山
} P62 火山ハザードマップ



風水害対策について

大雨や強風は、わたしたちに何度も大きな災害をもたらしています。ふだんから気象情報に十分注意し、避難の際もみんなで協力しましょう。

大雨注意報・警報の発表基準

大雨注意報

大雨によって災害が起こるおそれがあると予測される場合。

大雨警報

大雨によって**重大な災害**が起こるおそれがあると予測される場合。

大雨特別警報

数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、**重大な災害が起こるおそれ**が著しく**大きい状況**と予想される場合。

雨の強さと降り方

(1時間雨量：mm)

10～20の雨



地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。

20～30の雨



土砂降りの雨のときは、傘をさしていても濡れてしまうほどの雨です。テレビやラジオなどで今後の様子を注意し、長引きそうなら避難の心構えをしましょう。

30～50の雨



バケツをひっくり返したような激しい雨のときは、山崩れやがけ崩れが起こりやすくなります。避難の準備をしましょう。

50～80の雨



滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。中小の河川は氾濫し、水害発生の可能性が高まります。

80以上の雨



息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。

風の強さと吹き方

(平均風速：m/秒)

10以上～15未満



風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。

15以上～20未満



風に向かって歩けない。転倒する人もいる。

20以上～25未満



しっかりと身体を確保しないと転倒する。風で飛ばされた物で窓ガラスが割れる。

25以上～



立ってられない。屋外での行動は危険です。樹木が根こそぎ倒れはじめる。

竜巻

竜巻とはこのような現象です

- 竜巻は、発達した積乱雲に伴って発生する激しい渦巻きです。
- ろうと状や柱状の雲を伴っています。
- 台風、寒冷前線、低気圧などに伴って発生します。
- 短時間で狭い範囲に集中して甚大な被害をもたらします。被害は、長さ数km、幅数十～数百mの狭い範囲に集中します。
- 移動スピードが非常に速い場合があります。過去に発生した竜巻の中には、時速約90km(秒速25m)で移動したものもあります。

竜巻の発生時に、よく現れる特徴

- 真っ黒い雲が近づき、周囲が急に暗くなる。
- 雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする。
- ヒヤッとした冷たい風が吹き出す。
- 大粒の雨や「ひょう」が降り出す。

速やかに情報を把握するために

- テレビやラジオの気象情報や市からの防災無線などで提供される防災情報に注意してください!



つねに気象情報には、注意しましょう!

集中豪雨

集中豪雨は、限られた地域に、突発的に短時間に集中して降る豪雨で、梅雨の終わりごろによく発生します。発生の予測は困難で、中小河川の氾濫、土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害をもたらすことがありますので、気象情報に十分注意し、万全の対策をとることが必要です。

- テレビ・ラジオなどの気象情報に注意する。
- 早く帰宅し、家族と連絡を取り、非常時に備える。
- 市や防災関係機関の広報をよく聞いておく。
- 飲料水や食料を数日分確保しておく。
- 停電に備え懐中電灯や携帯ラジオを用意する。
- 浸水に備えて家財道具は高い場所へ移動する。
- 非常時持出品を準備しておく。
- 危険な地域では、いつでも避難できるよう準備をする。

アンダーパス等冠水危険箇所に注意!

アンダーパスとは、道路や鉄道など立体交差する場合、その下を通る地下道をいいます。大雨・洪水などにより、アンダーパスの道路は真っ先に浸水してしまいます(普通車の場合、約30cmの浸水で走行が困難)。アンダーパスのある場所では、無理せずに迂回しましょう。また、避難するために歩行者用地下道を通る際は、冠水していないか十分に注意しましょう。

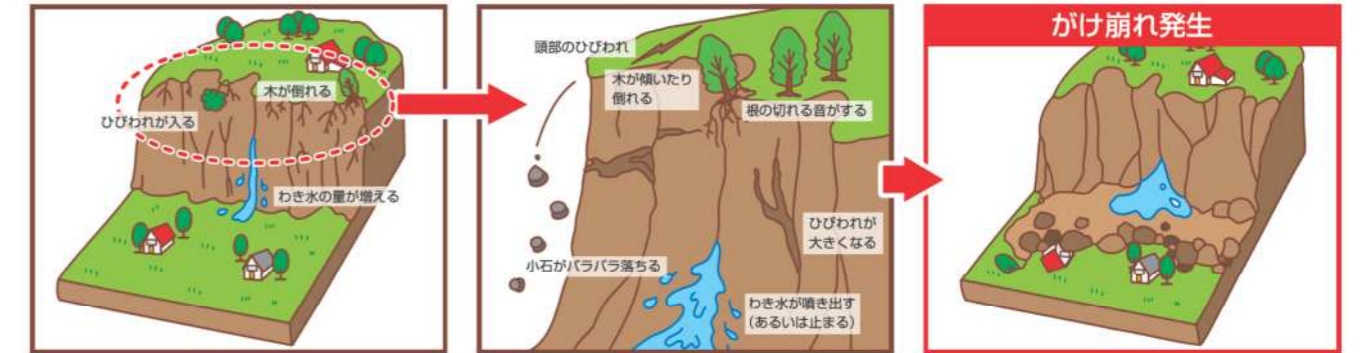


土砂災害について

土砂災害の種類

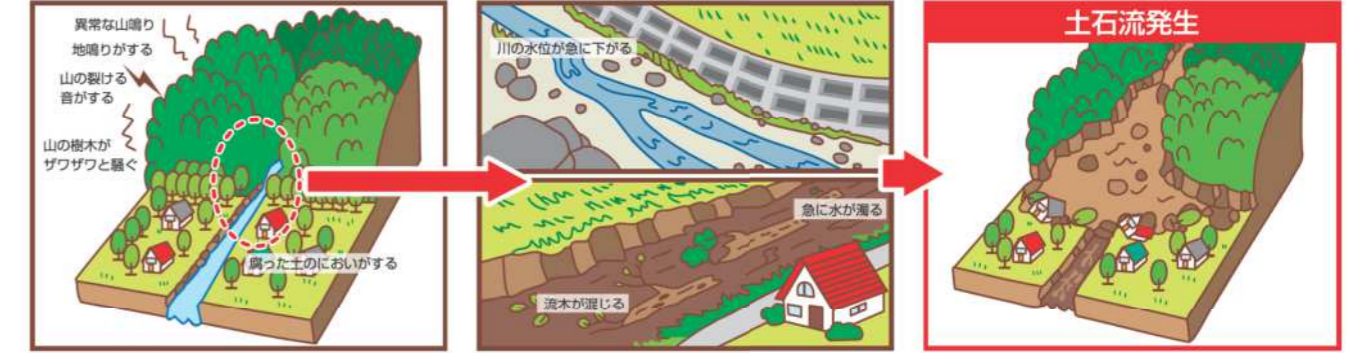
がけ崩れ

地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。がけ崩れは突然起きるため、人家の近くで起きると逃げ遅れる人も多く、被害者の割合も高くなっています。



土石流

山腹・谷底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されることをいいます。その流れの速さは規模によって異なりますが、時速20～40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを破壊させてしまいます。



地すべり

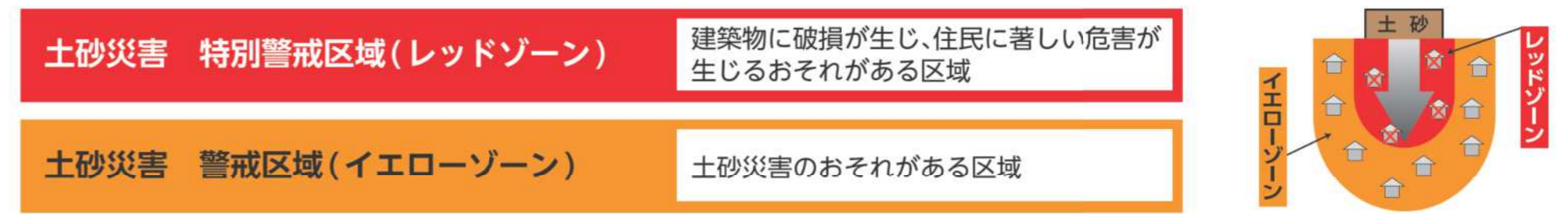
斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に移動土塊量が大きいため、甚大な被害を及ぼします。また一旦動き出すと、これを完全に停止させることは非常に困難です。



※上記は一般的な前兆現象です。すべての場合において必ず起きるというものではありません。ふだんと違い、少しでも身に危険を感じたら避難するようにしましょう。

土砂災害の警戒区域

土砂災害防止法に基づき、都道府県は調査を実施し、土砂災害のおそれのある区域を以下の通り指定しています。



避難行動のポイント

土砂災害は突発性が高く、甚大な被害をもたらします。上記の前兆現象は、経験則として土砂災害発生の前に感じられるものとして知られていますが、特に警戒区域内においては避難の猶予がほとんどないものと考え、「様子がおかしい」と感じたら、ただちに避難行動をとってください。

- 1 土砂災害警戒区域内、また指定が無くとも「谷の出口」や「がけの下」からは、いち早く退避する。
- 2 指定避難所までの移動が困難な際は、近隣の堅牢な建物の高層階へ避難する。
- 3 外出にも危険が伴う状況で、やむなく自宅に留まる場合は、2階以上の出来るだけ山側から離れた部屋に移動する。

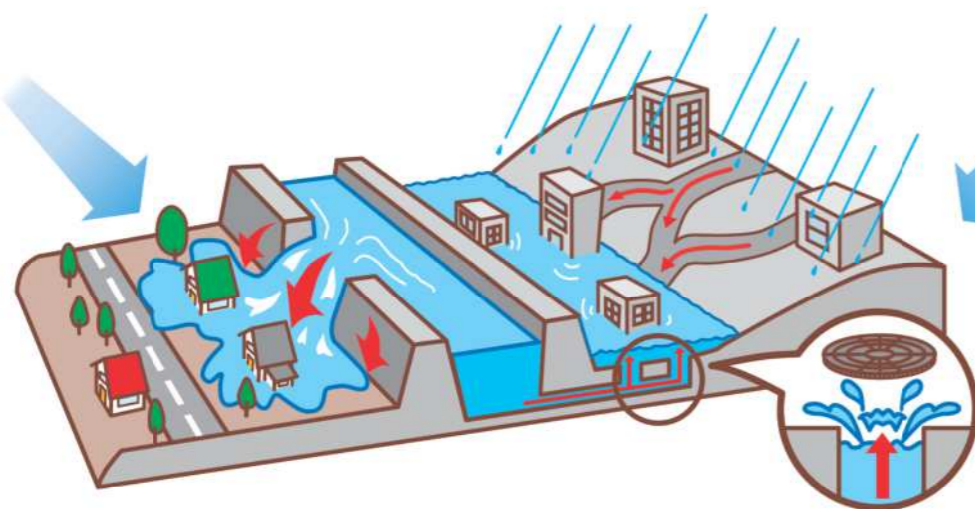


洪水・浸水害について

氾濫の種類

雨量の増加によってもたらされる氾濫には、川から水があふれたり堤防が決壊して起こる「外水氾濫」と、街中の排水が間に合わず、地下水路などからあふれ出す「内水氾濫」の2タイプがあります。

外水氾濫
大雨の水が川に集まり、川の水かさが増し堤防を超える、あるいは堤防を決壊させて川の水が外にあふれておきる洪水。氾濫が起きると一気に水かさが増すため、最大の注意が必要。



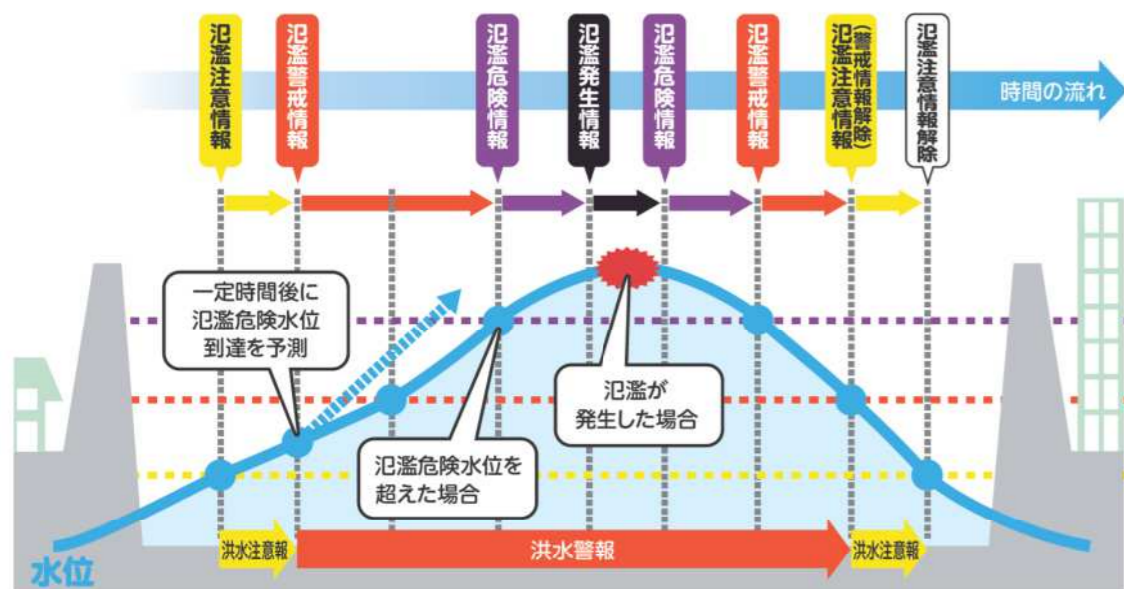
内水氾濫
その場所に降った雨水や、周りから流れ込んできた水は、けされず溜まって起きる洪水。的確なタイミングで警報や避難指示を出すのが難しいため、注意が必要。

河川の危険水位と洪水予報

河川ごとに設定された以下の危険水位に応じ、河川管理者（宮城県）と気象庁から洪水予報が発表されます。市はこの情報を目安にして、避難に関する情報を発令します。

水位にともなう判断基準	河川名	迫川	迫川	迫川	二迫川	三迫川	芋梓川	小山田川	小山田川・瀬峰川	菅刈川・大水門川	(m)
観測点	留場	大林	若柳	新橋	岩ヶ崎	栗駒公園線	富橋	大沼			
氾濫危険水位 (避難指示の目安となる水位)	5.90	16.60	6.10	2.80	2.70	3.30	3.40	6.80			
氾濫判断水位 (高齢者等避難の目安となる水位)	5.30	16.10	5.70	2.20	2.40	2.90	3.10	6.80			
氾濫注意水位 (水防団出動の目安となる水位)	4.45	15.45	5.30	2.10	2.12	2.75	2.70	5.80			
水防団待機水位	3.90	15.00	4.80	2.00	1.50	2.35	2.20	5.30			

※迫川(真坂)は迫川(留場)の氾濫注意水位を基準としています。 ※三迫川(鴨屋敷)は迫川(大林)の氾濫注意水位を基準としています。
※長崎川(御崎)は迫川(留場)の氾濫注意水位を基準としています。 ※大江堀川(城内・内・外)は迫川(若柳)の氾濫注意水位を基準としています。



警戒レベル	情報	とるべき行動
5相当	氾濫発生情報	地元自治体が警戒レベル5緊急安全確保を発令する判断材料となる情報です。災害がすでに発生していることを示す警戒レベルに相当します。災害がすでに発生している状況となっています。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保してください。
4相当	氾濫危険情報	地元自治体が警戒レベル4避難指示を発令する目安となる情報です。危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル4に相当します。災害が想定されている区域等では、自治体からの避難指示の発令に留意するとともに、避難指示が発令されていなくても自ら避難の判断をしてください。
3相当	氾濫警戒情報	地元自治体が警戒レベル3高齢者等避難を発令する目安となる情報です。高齢者等は危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル3に相当します。災害が想定されている区域等では、自治体からの高齢者等避難の発令に留意するとともに、高齢者等以外の方も避難の準備をしっかりとる判断をしっかりとってください。
2相当	氾濫注意情報	避難行動の確認が必要とされる警戒レベル2に相当します。ハザードマップ等により、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認してください。

避難行動のポイント

！ 浸水が始まる前に早めの避難を

氾濫水は勢いが強く、大人の膝程度の深さで歩行が困難となる。浸水してから自宅外への避難は危険。気象予報や河川洪水予報などの情報をもとに、身の危険を感じたら自主的に避難を開始する。



！ 状況に応じた避難を

周囲の状況が危険で避難場所まで移動できない場合は、自宅や近隣の頑丈な建物のできるだけ高い階に避難する。移動途中であっても、危険を感じた場合は、近隣の建物のできるだけ高い階に避難する。



！ やむなく浸水の中を歩く際は

裸足、長靴は厳禁。水中で脱げづらい紐靴などが適している。また、氾濫水は濁っているため、水面下が確認できない。長い棒などを杖替わりとし、側溝やマンホール、障害物に注意する。



！ 川や用水路に近づかない

降雨が続く不安に思っても、川や用水路、田畑の用水は見に行かない。やむを得ない場合は複数人で行動する。河川の様子を確認は、自治体などのライブカメラ情報を活用する。また、避難の途中も増水した川の近くを通るのは避ける。



(ページ内の図表は気象庁ホームページより抜粋、編集)

地震対策について

地震発生時の時間経過別行動マニュアル

地震発生

！ とにかく自分の身を守ろう！

地震だ！ まず身の安全

大きな揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたら、姿勢を低くし、頭を守り、揺れがおさまるまで待ちましょう。



2~5分

！ しっかり火の始末で、火災防止！

大揺れがおさまった

台所やストーブなど火の始末をしましょう。避難の時は、電気のブレーカーを下ろし、ガスの元栓を閉めましょう。



5~10分

！ わが家の安全確認、確保！

火の始末のあと

家族の身の安全を確認、確保し、災害情報、避難情報を入手しましょう。また、避難可能な出口も確保しましょう。



10分~半日

！ 隣近所の安否確認、助け合い！

外に出たあと

家の家具の下敷きになった人の救出や、消火活動を隣近所で協力して行いましょう。



半日~3日

！ 2,3日は自分・地域でしのぐ！ (家屋の倒壊等のおそれがない場合)

避難後、数日間

地震発生後の数日間は、水、食料に加え、電気などの供給が途絶える事があります。この間、日頃から、生活必需品(非常用品)を準備し、自分・地域でしのげるようにしておきましょう。

屋内にいた場合

家の中

- 揺れを感じたら、身の安全を確保し、すばやく屋外の安全な場所へ避難する。
- 揺れがおさまったら火の確認はすみやかに(コンセントやガスの元栓の処置も忘れずに)。
- 乳幼児や病人、高齢者など要支援者の安全を確保する。
- 裸足で歩き回らない(ガラスの破片などでケガをする)。

屋外にいた場合

路上

- その場に立ち止まらず、窓ガラス、看板などの落下物から頭をカバンなどで保護して、空き地や公園などの安全な場所に避難する。
- 近くに空き地などが無いときは、周囲の状況を冷静に判断して、建物から離れた安全性の高い場所へ移動する。
- ブロック塀や自動販売機などには近づかない。
- 倒れそうな電柱や垂れ下がった電線に注意する。



車を運転中

- ハンドルをしっかりと握り、徐々にスピードを落とし、緊急車両等の通行スペースを確保し、道路の左側に止め、エンジンを切る。
- 揺れがおさまるまで冷静に周囲の状況を確認して、カーラジオで情報を収集する。
- 避難が必要な時は、キーはつけたまま、ドアロックもしない。車検証などの貴重品を忘れずに持ち出し、徒歩で避難する。



災害発生時における「近助」と「自主防災組織」

大規模災害時には、国や県、市だけでは即座に対応できないため、地域防災力を高めましょう。

災害時は「遠い親戚より、近くの他人」の方が頼りになります！

「自分の身の安全は自分で守る(自助)」、「隣人同士が助け合う(近助)」、「地域の人々が互いに協力し地域を守る(共助)」、「国、県、市による(公助)」の4つが適切に役割を果たすことにより防災・減災につながります。

- 【普段からできる近助】
- ・あいさつ、声がけを行いましょう。
 - ・地域行事に積極的に参加し、お互いの顔を覚えましょう。
- 【災害時にできる近助】
- ・避難する際は、隣組にも声をかけて一緒に避難をする。
 - ・近所にいる一人暮らし世帯や高齢者世帯の安否確認をする。
 - ・近所の被害状況を確認し、自主防災組織等に情報を伝え、救助が必要な場合はできる範囲で活動をする。
 - ・支援物資等を分け合ひましょう。

「自主防災組織」の活動に参加しましょう！

自主防災組織とは、地域住民が協力・連携し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動することを目的に結成する組織のことです。

日頃から災害に備えた様々な取り組みを実践するとともに、災害時には、災害による被害を最小限に食い止めるための活動を行います。

- 平常時の活動
- ・自力で避難や移動が困難な方などの確認
 - ・地域の防災施設、避難場所の確認
 - ・地域の安全点検
 - ・防災訓練の実施
 - ・防災知識の普及啓発

- 災害時の活動
- ・初期消火
 - ・救助、救出活動
 - ・情報の伝達
 - ・避難の誘導



わが家の防災対策&チェック

いざという時に備え、日頃から避難の準備と心構えをしよう!

家族みんなで防災会議

災害は家族がいっしょにいるときに起こるとは限りません。いざというときにあわてず行動できるよう、家族で普段から話し合っておきましょう。

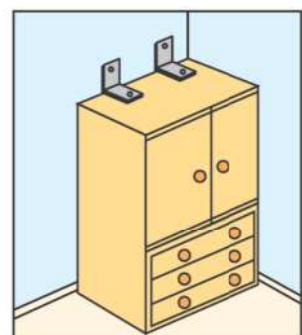
- 家の中で一番安全な場所
- 家族一人ひとりの役割分担
 - ・安否確認、非常時持出品・備蓄品のチェック、避難経路の確保、隣近所への連絡など
- 避難場所、避難経路
 - ・自宅と避難場所を確認し、マップに描き入れましょう
 - ・避難経路を実際に歩いて確認しましょう
- 自宅付近の災害リスク、危険個所の確認
- 災害が起こった時の身の守り方
- 家族が離ればなれだったときの連絡手段、集合場所
- 要配慮者(乳幼児、高齢者、障がい者、妊産婦など)のサポートと避難方法



家具の転倒、落下を防ぐポイント

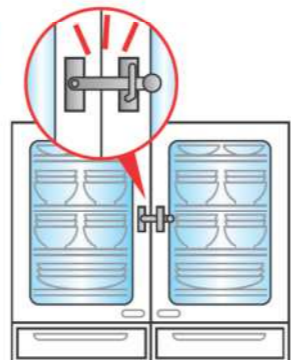
タンス・本棚

L字金具や支え棒などで固定する。二段重ねの場合はつなぎ目を金具でしっかり連結しておく。



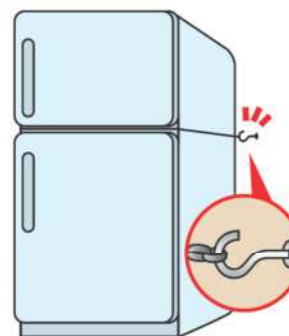
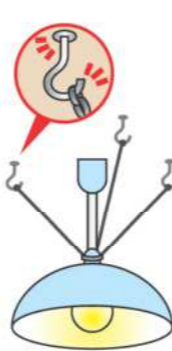
食器棚

L字金具などで固定し、棚板には滑りにくい材質のシートやふきんなどを敷く。重い食器は下の方に置く。扉が開かないように止め金具をつける。



照明

チェーンと金具を使って数箇所止める。蛍光灯は蛍光管の両端を耐熱テープで止めておく。



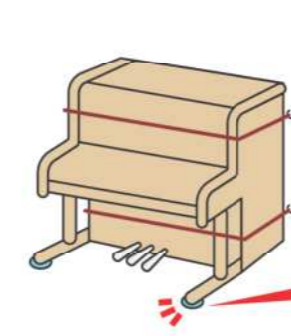
冷蔵庫

扉と扉の間に針金を巻いて、金具で壁に固定する。



テレビ

できるだけ低い位置に固定して置く(家具の上はさける)。



ピアノ

本体にナイロンテープなどを巻きつけ、取りつけた金具などで固定する。脚には、すべり止めをつける。

家の周囲の安全対策

屋根

不安定な屋根のアンテナの補強。トタンのめくれ、はがれはないか。瓦のひび、割れ、ずれ、はがれはないか。

ブロック塀・門柱

土中にしっかりした基礎、控え壁のないものは補強。ひび割れや鉄筋のサビはないか。

窓ガラス

強風による飛来物などに備え、外側から板でふさぐなどの処置を。飛散防止フィルムを貼る、ひび割れ、窓枠のガタツキはないか。

ベランダ

鉢植えや物干し竿など飛散の可能性が高いものは室内へ。

非常口の確保

通路や出入口には、避難の際の妨げにならないよう、できるだけ自転車やベビーカーなどの物は置かない。

雨どい・雨戸

雨どいに落ち葉や砂が詰まっていないか。雨戸にガタツキやゆるみはないか。継ぎ目の外れや塗装のはがれ、腐りはないか。

外壁

板壁に腐りや浮きはないか。モルタルの壁に亀裂はないか。

側溝

側溝が詰まると、道路冠水や浸水の原因に。日頃からの清掃を。

家の周りのもの

プロパンガスのボンベはしっかり固定されているか。植木鉢などは整理整頓を。風に飛ばされそうなものは事前に屋内へ。



備蓄品および非常時持ち出し品

非常時用備蓄品(例)

災害復旧までの3日間~1週間を生活できるようにチェック☑しましょう。

飲料水



- 飲料水としてペットボトルやミネラルウォーター(1人1日3リットルを目安に)又は貯水した防災タンクなど

非常食品



- お米(アルファ化米など)
- 缶詰・レトルト食品
- 梅干し・調味料など
- ドライフーズ・チョコレート・アメ(菓子類など)

燃料



- 卓上コンロ
- ガスボンベ
- 固形燃料

その他



- 生活用水(風呂・洗濯機などに貯水)
- 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど
- 調理器具(なべ・やかんなど)
- パケツ・各種アウトドア用品など

非常時持出品(例)

事前に準備できているか、チェック☑しましょう。

携帯ラジオ



- ラジオ
- 電池(多めに用意)

救急医療品



- 常備薬
- ばんそうこう
- きず薬
- 包帯
- かせぐすり
- 胃腸薬
- 鎮痛剤

貴重品



- 現金
- 預貯金通帳
- 印鑑
- 免許証
- 健康保険証
- 権利証書

乳幼児のいるご家庭

- 液体ミルク(又は粉ミルク+軟水や蒸留水)
- 離乳食
- 哺乳瓶
- 紙おむつ
- おしりふき
- おもちゃ(お気に入りのもの)

非常食品等



- 非常用食品
- ミネラルウォーター

衛生用品



- マスク
- 消毒液(石けん等)
- 体温計
- 使い捨てのビニール手袋
- ウェットティッシュ、ティッシュ
- ペーパータオル

懐中電灯



- 懐中電灯(できれば一人にひとつ)
- 電池(多めに用意)

その他

- 衣類(下着・上着など)
- タオル
- 生理用品
- 紙おむつ
- 缶切り
- 栓抜き
- 紙皿
- 紙コップ
- 水筒
- カップ
- ヘルメット
- ライター
- 防災マップ(本書)
- ラップフィルム(止血や食器にかぶせて使う)

ローリングストックについて

備蓄専用の保存食なども大切ですが、普段から少し多めに食品や日用品を買っておき、使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量の備蓄を自宅に確保しておくことをローリングストックと言います。日常生活の中に、非常備蓄を上手に組み込みましょう。

一対象品目の例→

ペットボトルの水や飲み物、レトルト食品、インスタント食品、お菓子、乾麺、缶詰、乾物、漬物、カセットコンロのボンベ、ウェットティッシュ、トイレトペーパー、食品用ラップ、ビニール袋、乾電池、使い捨てカイロ





防災情報の入手方法を確認しましょう！

ホームページや携帯電話等による防災情報の入手

避難の情報

- 避難指示などの発令情報
- 避難所開設情報
- 各種災害情報

■栗原市役所ホームページ

<https://www.kuriharacity.jp/>

栗原市 検索

■緊急速報メール(エリアメール)

「緊急速報メール」とは、気象庁が配信する「緊急地震速報」や栗原市が配信する「避難情報」などを、栗原市内にいる方の携帯電話へ一斉にお知らせするサービスです。

※利用するために、あらかじめ携帯電話での受信設定が必要な機種があります。詳しくは各携帯会社へご確認ください。

■栗原市安全安心メール

「栗原市安全安心メール」を登録すると、災害などの情報を携帯電話やパソコンに、電子メールで入手できます。

安全安心情報	地震・風水害などの災害、火災、交通事故、防犯等の情報
行政情報	市主催、または共催の祭事の開催等に関する情報
子育て情報	子育て・教育に関する情報

あらかじめ登録すると...



<https://mail.cous.jp/kuriharacity/>

■栗原市フェイスブック、栗原市LINE



気象の情報

- 気象情報・注意報
- 台風・洪水・土砂災害などの防災気象情報

■仙台管区気象台ホームページ

<https://www.jma-net.go.jp/sendai/>

仙台管区気象台 検索

水位の情報

- 雨量情報
- 水位情報
- ダム情報
- 洪水予報など
- 水防警報
- ライブカメラ

■国土交通省「川の防災情報」

<https://www.river.go.jp/>

川の防災情報 検索

■宮城県河川流域情報システム

<https://www.dobokousougou.pref.miyagi.jp/miyagi/serivet/Gamen725erivet>

宮城県河川流域情報システム 検索

土砂災害の情報

- 土砂災害警戒情報

■宮城県砂防総合情報システム

<http://www.doshasaigai.pref.miyagi.jp/midaki/>

宮城県 砂防総合情報 検索

災害用伝言ダイヤル

伝言録音方法 **171** にダイヤル ▶ **ガイダンス** ▶ **録音** の場合 **1** をプッシュ ▶ (XX) XX XX XX

伝言再生方法 **171** にダイヤル ▶ **ガイダンス** ▶ **再生** の場合 **2** をプッシュ ▶ (XX) XX XX XX

新型コロナウイルス感染症に注意！！

避難所での主な感染症対策

3密（密閉、密集、密接）を避けましょう



常にマスクを着用して、咳エチケットを守りましょう



マスクをしよう

定期的な換気を中心に掛けるようにしましょう



換気をしよう

隣の人は、1~2メートル離れて過ぎしましょう



食器やタオルなどを他の人と共有するのはやめましょう



こまめに手洗い消毒をしましょう



みんなで協力して避難所を清潔にしましょう



分散避難

避難所に避難するだけでなく、災害の危険性のない（親戚・知人宅等）へ避難することも、事前に検討しましょう。また、体調確認のため検温等にご協力いただくことがあります。

健康状態の確認

避難後に下記の症状に当てはまる場合は、決して我慢することなく、速やかに運営管理者へご報告ください。
・風邪症状（発熱、咳等）、だるさ、呼吸困難、嗅覚・味覚障害



避難施設一覧

避難区分について

一時…緊急に一時的に避難する施設（1日から3日程度）
集約…避難が長期化する際に、一時避難所を集約して開設する施設

(令和4年3月31日現在)

番号	地区	避難区分	施設名称	所在地	掲載員	災害区分			
						地震	水害	土砂	火山
1	栗原	集約	栗原文化会館	栗原高田二丁目1番10号	P51	○	○	○	○
2	栗原	集約	栗原総合運動公園	栗原字荒沢41番地241	P51	○	○	○	○
3	栗原	集約	栗原体育センター	栗原高田二丁目8番12号	P51	○	○	○	○
4	栗原	一時	市立栗原小学校	栗原第一丁目6番1号	P51	○	○	○	○
5	栗原	一時	栗原公民館上町分館	栗原第二丁目2番25-7号	P51	○	○	○	○
6	栗原	一時	栗原西コミュニティセンター	栗原第三丁目5番18号	P51	○	○	○	○
7	栗原	一時	赤坂自治会館	栗原字荒沢41番地387	P51	○	○	○	○
8	栗原	一時	栗原佐野老人憩いの家	栗原新田2番64号	P51	○	○	○	○
9	栗原	一時	栗原沢コミュニティセンター	栗原字沢77番地7	P51	○	○	○	○
10	栗原	一時	高森自治会館	栗原字下高森123番地1	P50	○	○	○	○
11	栗原	一時	伊豆一区会館	栗原伊豆二丁目10番44号	P51	○	○	○	○
12	栗原	一時	栗原伊豆二区会館	栗原源光7番33-3号	P51	○	○	○	○
13	栗原	一時	栗原駅前コミュニティセンター	栗原伊豆三丁目1番1号	P51	○	○	○	○
14	栗原	一時	栗原公民館坂下分館	栗原公民館坂下3番36号	P51	○	○	○	○
15	栗原	一時	市立旧玉沢小学校	栗原字照越大ケ原43番地1	P51	○	○	○	○
16	栗原	一時	栗原上照越コミュニティセンター	栗原字照越ハツ沢1番地	P51.57	○	○	○	○
17	栗原	一時	栗原中照越集会所	栗原字照越町田10番地5	P52	○	○	○	○
18	栗原	一時	栗原下照越生活センター	栗原字照越寺沢55番地4	P52	○	○	○	○
19	栗原	一時	栗原下秋沢生活センター	栗原字秋沢戸30番地	P52	○	○	○	○
20	栗原	一時	栗原観音コミュニティセンター	栗原字観音表14番地3	P57	○	○	○	○
21	栗原	一時	栗原八沢コミュニティセンター	栗原字八沢沢2番地5	P58	○	○	○	○
22	栗原	一時	栗原横須賀生活センター	栗原字横須賀山口70番地4	P52	○	○	○	○
23	栗原	一時	栗原太田農事集会所	栗原字太田中51番地1	P58	○	○	○	○
24	栗原	一時	市立宮野小学校	栗原字上宮野台291番地	P51	○	○	○	○
25	栗原	一時	栗原成田ふれあいプラザ	栗原字成田北109番地	P50.51	○	○	○	○
26	栗原	一時	栗原秋山自治会館	栗原字上宮野台坂38番地	P50	○	○	○	○
27	栗原	一時	栗原本木老人憩いの家	栗原字上宮野本城34番地	P51	○	○	○	○
28	栗原	一時	栗原八幡町老人憩いの家	栗原字下宮野岡田30番地29	P51	○	○	○	○
29	栗原	一時	栗原字坪山コミュニティセンター	栗原字坪山能5番地13	P43	○	○	○	○
30	栗原	一時	宮城県栗原高等学校	栗原字下宮野浦22番地	P51	○	○	○	○
31	栗原	一時	栗原宮野下町コミュニティセンター	栗原宮野下町36番地	P51	○	○	○	○
32	栗原	一時	栗原留田北老人憩いの家	栗原字留田屋敷95番地	P51	○	○	○	○
33	栗原	一時	市立旧宮野小学校	栗原字城生野北田沖274番地	P44	○	○	○	○
34	栗原	一時	城生野自治会館	栗原字城生野南崎34番地1	P44	○	○	○	○
35	栗原	一時	栗原黒瀬集会所	栗原字黒瀬下屋敷55番地11	P43	○	○	○	○
36	栗原	一時	栗原公民館沖富会館	栗原字富地50番地8	P44	○	○	○	○
37	栗原	一時	栗原松平老人憩いの家	栗原字富下棚川4番地	P44	○	○	○	○
38	若柳	集約	若柳公民館	若柳字川北古川83番地	P46	○	○	○	○
39	若柳	集約	若柳総合文化センター	若柳字川北古川83番地	P46	○	○	○	○
40	若柳	一時	市立若柳小学校	若柳字川北原5番地	P46	○	○	○	○
41	若柳	一時	宮城県追分高等学校	若柳字川南戸ノ西184番地	P45	○	○	○	○
42	若柳	一時	市立若柳中学校	若柳字川南袋25番地	P45	○	○	○	○
43	若柳	集約	若柳総合体育館	若柳字川南道伝前125番地2	P46	○	○	○	○
44	若柳	集約	若柳公民館	若柳字下畑岡225番地	P53	○	○	○	○
45	若柳	一時	三田島生活センター	若柳有賀字地57番地2	P35.45	○	○	○	○
46	若柳	一時	有賀集会所	若柳有賀字地28番地1	P35.45	○	○	○	○
47	若柳	一時	若柳上在老人憩いの家	若柳武蔵字清水ケ沢27番地	P35.45	○	○	○	○
48	若柳	一時	若柳町老人憩いの家	若柳武蔵字町館87番地	P45	○	○	○	○
49	若柳	一時	下在生活センター	若柳武蔵字館治屋前12番地1	P46	○	○	○	○
50	若柳	一時	若柳高齢者コミュニティセンター	若柳字大林新堀合78番地1	P45	○	○	○	○
51	若柳	一時	若柳大林二地区コミュニティセンター	若柳字大林堀前8番地	P45	○	○	○	○
52	若柳	一時	若柳大林老人憩いの家	若柳字大林中寄101番地5	P45	○	○	○	○
53	若柳	一時	大岡公民館	若柳字大林東寄72番地	P45	○	○	○	○
54	若柳	一時	若柳福岡老人憩いの家	若柳字福岡谷地畑23番地1	P45	○	○	○	○
55	若柳	一時	原畑集会所	若柳字福岡原畑33番地2	P45	○	○	○	○
56	若柳	一時	小谷町集会所	若柳字福岡谷地畑54番地	P45	○	○	○	○
57	若柳	一時	四ツ谷集会所	若柳字福岡四ツ谷6番地2	P45	○	○	○	○
58	若柳	一時	新町一区自治会館	若柳字川北堤下26番地1	P45	○	○	○	○
59	若柳	一時	川北交流広場管理棟	若柳字川北町1番地	P46	○	○	○	○
60	若柳	一時	元町一区自治会館	若柳字川北原20番地3	P46	○	○	○	○
61	若柳	一時	片町二集会所	若柳字川北古川83番地	P46	○	○	○	○
62	若柳	一時	大袋農業加工センター	若柳武蔵字東土手73番地	P46	○	○	○	○

番号	地区	避難区分	施設名称	所在地	掲載員	災害区分			
						地震	水害	土砂	火山
63	若柳	一時	荒町集落センター	若柳字川北荒町6番地3	P46	○	○	○	○
64	若柳	一時	並柳生活改善センター	若柳字川北東若柳230番地	P46	○	○	○	○
65	若柳	一時	若柳十文字老人憩いの家	若柳字川北新中谷65番地1	P46	○	○	○	○
66	若柳	一時	若柳我門地区コミュニティセンター	若柳字川北原263番地3	P46	○	○	○	○
67	若柳	一時	若柳北二股老人憩いの家	若柳字川北二股112番地	P54	○	○	○	○
68	若柳	一時	新山集落センター	若柳字川南上堤313番地1	P45	○	○	○	○
69	若柳	一時	若柳多目的研修センター	若柳字川南戸ノ西4番地	P45	○	○	○	○
70	若柳	一時	若柳下町地区コミュニティセンター	若柳字川南南町4番地2	P46	○	○	○	○
71	若柳	一時	若柳八木老人憩いの家	若柳字川南八木32番地1	P53	○	○	○	○
72	若柳	一時	川原生活センター	若柳字川南中ノ目34番地	P54	○	○	○	○
73	若柳	一時	南二又集会所	若柳字川南二又367番地2	P54	○	○	○	○
74	若柳	一時	上大目農業加工センター	若柳字川南大目39番地2	P54	○	○	○	○
75	若柳	一時	下大目集会所	若柳字川南砂原13番地2	P54	○	○	○	○
76	若柳	一時	新田集落センター	若柳字川南新田東119番地	P54	○	○	○	○
77	若柳	一時	若柳大畑ふれあいセンター	若柳字下畑岡津島40番地2	P53	○	○	○	○
78	若柳	一時	若柳集落センター	若柳字下畑岡新巻前1番地	P54	○	○	○	○
79	若柳	一時	若柳内谷川地区コミュニティセンター	若柳字下畑岡内谷川東9番地1	P54	○	○	○	○
80	若柳	一時	若柳かげ老人憩いの家	若柳字上畑岡かげ36番地1	P53	○	○	○	○
81	若柳	一時	若柳米ヶ浦東老人憩いの家	若柳字上畑岡米ヶ浦25番地1	P53	○	○	○	○
82	若柳	一時	若柳米ヶ浦中央老人憩いの家	若柳字上畑岡米ヶ浦前120番地1	P53	○	○	○	○
83	若柳	一時	若柳上畑岡コミュニティセンター	若柳字上畑岡大森78番地1	P53	○	○	○	○
84	若柳	一時	若柳敷味老人憩いの家	若柳字上畑岡敷味41番地2	P53	○	○	○	○
85	若柳	一時	若柳若賀老人憩いの家	若柳字上畑岡若賀111番地5	P52	○	○	○	○
86	若柳	一時	市立旧有賀小学校	若柳武蔵字竹之内前3番地	P35.45	○	○	○	○
87	若柳	一時	市立旧大岡小学校	若柳字大林東千刈1番地	P45	○	○	○	○
88	若柳	一時	市立旧大目小学校	若柳字川南上大目前147番地	P54	○	○	○	○
89	若柳	一時	市立旧畑岡小学校	若柳字下畑岡大立51番地2	P53	○	○	○	○
90	若柳	一時	若柳新町・北浦老人憩いの家	若柳字川北新町裏283番地	P46	○	○	○	○
91	栗原	一時	高原創造センター	栗原字倉根東43番地	P15	○	○	○	○
92	栗原	一時	瀬ノ原コミュニティセンター	栗原字倉中野73番地6	P21	○	○	○	○
93	栗原	一時	日田自治会館	栗原字倉日田13番地3	P22	○	○	○	○
94	栗原	一時	馬場農業担い手センター	栗原字倉法華堂74番地1	P22	○	○	○	○
95	栗原	一時	三丁構造改善センター	栗原字倉東真船10番地6	P22	○	○	○	○
96	栗原	一時	若木集落センター	栗原字倉引矢78番地4	P32	○	○	○	○
97	栗原	一時	一区協和会館	栗原字倉崎津寺後43番地5	P32.33	○	○	○	○
98	栗原	一時	六日町集会所（二区集会所兼用館）	栗原字倉崎六日町77番地	P32.33	○	○	○	○
99	栗原	一時	栗原若ヶ崎下町裏コミュニティセンター	栗原字倉崎下町裏19番地	P33	○	○	○	○
100	栗原	一時	四日町集会所	栗原字倉崎神南23番地2	P33	○	○	○	○
101	栗原	一時	東方区集会所	栗原字倉崎三島157番地1	P33	○	○	○	○
102	栗原	一時	若ヶ崎六区集会所	栗原字倉崎上小路139番地2	P32.33				



避難施設一覧

避難区分について

一時…緊急に一時的に避難する施設（1日から3日程度）
集約…避難が長期化する際に、一時避難所を集約して開設する施設

(令和4年3月31日現在)

番号	地区	避難区分	施設名称	所在地	掲載頁	災害区分			
						地震	水害	土砂	火山
125	栗駒	一時	山口自治会館	栗駒文字要岩前8番地2	P31	○	○	○	○
126	栗駒	一時	中文字自治会館	栗駒文字要大道上11番地5	P31	○	○	○	○
127	栗駒	一時	下文字自治会館	栗駒文字要治屋11番地4	P31	○	○	○	○
128	栗駒	一時	高松生活センター	栗駒福屋敷百目木前1番地1	P32	○	○	○	○
129	栗駒	一時	清水田集落センター	栗駒福屋敷清水田7番地2	P32	○	○	○	○
130	栗駒	一時	宝領集落センター(福原線上構造改善センター)	栗駒福屋敷宝領東9番地2	P32	○	○	○	○
131	栗駒	一時	大島西自治会館	栗駒福屋敷2丁目2番地7	P32.42	○	○	○	○
132	栗駒	一時	大島中自治会館	栗駒福屋敷東原4番地8	P32.33	○	○	○	○
133	栗駒	一時	大島東自治会館	栗駒福屋敷大沢5番地1	P32.33.42.43	○	○	○	○
134	栗駒	集約	栗駒高齢者地域福祉施設(栗駒健康の里さんドルーム)	栗駒八幡西沢10番地1	P32.33	○	○	○	○
135	栗駒	一時	八幡集落農事集会所	栗駒八幡山4番地103	P33.43	○	○	○	○
136	栗駒	一時	伊治城生活センター	栗駒坂田原田9番地5	P43	○	○	○	○
137	栗駒	一時	坂田下集落センター	栗駒坂田百輪目3番地3	P43	○	○	○	○
138	栗駒	一時	薮沼集会所	栗駒薮沼片沢高田1番地4	P43	○	○	○	○
139	栗駒	一時	栗原根岸農業担い手センター	栗駒栗原西沢10番地	P43	○	○	○	○
140	栗駒	一時	栗原沖集落センター	栗駒栗原新高橋2番地1	P43	○	○	○	○
141	栗駒	一時	芋坪活性化センター(宝来の里)	栗駒芋坪小山崎9番地	P43	○	○	○	○
142	栗駒	一時	遼丸公民館	栗駒遼丸中島119番地	P43	○	○	○	○
143	栗駒	一時	泉沢活性化センター(泉の里)	栗駒泉沢新山下117番地	P43	○	○	○	○
144	栗駒	一時	田高田集会所	栗駒田高田1114番地2	P43	○	○	○	○
145	栗駒	一時	町田活性化センター	栗駒町田片沢半道六0番地1	P42	○	○	○	○
146	栗駒	一時	西田集会所	栗駒片沢西田2番地5	P42	○	○	○	○
147	高清水	一時	高清水外沢ふれあいセンター	高清水外沢田146番地	P59	○	○	○	○
148	高清水	一時	高清水2区集落センター	高清水北原77番地303	P59	○	○	○	○
149	高清水	一時	南部地区生活センター	高清水本町40番地1	P59	○	○	○	○
150	高清水	一時	第6区集会所	高清水本町40番地	P59	○	○	○	○
151	高清水	一時	高清水地区コミュニティセンター	高清水五輪29番地1	P57.59	○	○	○	○
152	高清水	一時	高清水善光寺ふれあいセンター	高清水善光寺10番地	P57	○	○	○	○
153	高清水	一時	九区いちょう館	高清水佐野丁10番地1	P59	○	○	○	○
154	高清水	一時	第10区集会所「桜館」	高清水東原13番地3	P59	○	○	○	○
155	高清水	一時	第11区集落センター	高清水小川田50番地	P56.57	○	○	○	○
156	高清水	一時	第12区集会所	高清水茂路良33番地2	P57	○	○	○	○
157	高清水	集約	高清水保健福祉センター	高清水東原34番地	P59	○	○	○	○
158	高清水	集約	高清水体育センター	高清水水沢沢29番地57	P57	○	○	○	○
159	高清水	一時	市立高清水小学校	高清水東原35番地	P59	○	○	○	○
160	高清水	一時	市立高清水小学校	高清水西善光寺21番地	P57.59	○	○	○	○
161	一迫	一時	南沢生活センター	一迫南沢片沢戸100番地	P56	○	○	○	○
162	一迫	一時	竹の内集落センター	一迫柳目字新竹の内117番地	P50	○	○	○	○
163	一迫	一時	一迫真坂地区コミュニティセンター	一迫町真坂町東41番地	P50	○	○	○	○
164	一迫	一時	清水高齢者能力活動促進センター	一迫真坂字清水反町2番地2	P50	○	○	○	○
165	一迫	集約	一迫老人福祉センター	一迫真坂字高橋20番地1	P50	○	○	○	○
166	一迫	集約	一迫多目的広場	一迫柳目字善光寺上土手1番地1	P50	○	○	○	○
167	一迫	集約	一迫ふれあいホール	一迫真坂字高橋20番地1	P50	○	○	○	○
168	一迫	一時	一迫高齢者交流センター	一迫字嶋林原3番地	P41	○	○	○	○
169	一迫	一時	新町集落センター	一迫字川口新町30番地	P40	○	○	○	○
170	一迫	一時	瀧野集落センター	一迫字川口鍛冶屋35番地1	P40	○	○	○	○
171	一迫	一時	大淵林業センター	一迫字嶋林原3番地1	P41	○	○	○	○
172	一迫	集約	一迫農村環境改善センター	一迫字川口中野30番地	P40.41	○	○	○	○
173	一迫	一時	高橋下農業後継者育成センター(高橋下集会所)	一迫字宮前45番地3	P49	○	○	○	○
174	一迫	一時	一迫高齢者ふれあいプラザ	一迫字中島240番地	P49	○	○	○	○
175	一迫	一時	荒町下集落センター	一迫字一本杉870番地2	P48	○	○	○	○
176	一迫	一時	一迫大川口下コミュニティセンター	一迫字大川口清水沢4番地6	P49	○	○	○	○
177	一迫	集約	一迫長崎地区コミュニティセンター	一迫字上中島39番地1	P49	○	○	○	○
178	一迫	一時	片沢集落センター	一迫片沢大百刈16番地4	P42	○	○	○	○
179	一迫	集約	一迫農村婦人の家	一迫北沢上字5番地2	P42	○	○	○	○
180	一迫	一時	市立一迫小学校	一迫真坂字新道溝30番地	P50	○	○	○	○
181	一迫	一時	市立栗原西中学校	一迫真坂字鶴岡123番地	P49	○	○	○	○
182	一迫	一時	大館生活センター	一迫柳目字岡4番地1	P50	○	○	○	○
183	一迫	一時	善根生活センター	一迫柳目字高田416番地2	P50	○	○	○	○
184	一迫	一時	本町会館	一迫真坂字前田5番地4	P50	○	○	○	○
185	一迫	一時	清水センター	一迫真坂字清水小栗目47番地9	P50	○	○	○	○
186	一迫	一時	保呂羽会館	一迫真坂字唯の上42番地	P49	○	○	○	○

番号	地区	避難区分	施設名称	所在地	掲載頁	災害区分			
						地震	水害	土砂	火山
187	一迫	一時	藤井生活センター	一迫真坂字一本杉1番地	P49	○	○	○	○
188	一迫	一時	八幡生活センター	一迫真坂字八幡下4番地	P49	○	○	○	○
189	一迫	一時	清水田会館	一迫字清水田目下地114番地3	P49	○	○	○	○
190	一迫	一時	川北農業後継者育成センター(川北会館)	一迫字嶋林原1番地	P40.41	○	○	○	○
191	一迫	一時	荒町上生活センター	一迫字荒町65番地4	P48	○	○	○	○
192	一迫	一時	一迫大川口上老人憩いの家(大桜会館)	一迫字大川口大西17番地2	P48.49	○	○	○	○
193	一迫	一時	姥松生活センター	一迫北沢二本松4番地3	P42	○	○	○	○
194	一迫	一時	一本松センター	一迫北沢大沢25番地4	P41	○	○	○	○
195	一迫	一時	狐崎センター	一迫狐崎福前6番地	P42	○	○	○	○
196	一迫	一時	鹿島生活センター	一迫北沢平林北40番地21	P42.50	○	○	○	○
197	一迫	一時	畑会館	一迫北沢不動10番地	P50	○	○	○	○
198	一迫	一時	宮城泉一迫農業高等学校	一迫真坂町東133番地	P50	○	○	○	○
199	瀬峰	一時	市立栗原南中学校	瀬峰下田2番地1	P60	○	○	○	○
200	瀬峰	一時	市立瀬峰小学校	瀬峰清水山15番地1	P60	○	○	○	○
201	瀬峰	一時	瀬峰公民館	瀬峰下田32番地1	P60	○	○	○	○
202	瀬峰	集約	瀬峰トレーニングセンター	瀬峰大塚山24番地16	P60	○	○	○	○
203	瀬峰	集約	瀬峰柔剣道場	瀬峰大塚山24番地16	P60	○	○	○	○
204	瀬峰	集約	瀬峰農村環境改善センター	瀬峰大塚山24番地16	P60	○	○	○	○
205	瀬峰	一時	瀬峰保健センター	瀬峰長者原37番地2	P60	○	○	○	○
206	瀬峰	一時	野沢ふれあいセンター	瀬峰野沢17番地2	P60	○	○	○	○
207	瀬峰	一時	泉谷コミュニティセンター	瀬峰泉谷9番地2	P60	○	○	○	○
208	瀬峰	一時	荒町集会所	瀬峰荒町32番地3	P60	○	○	○	○
209	瀬峰	一時	牛淵集会所	瀬峰牛淵5番地3	P60	○	○	○	○
210	瀬峰	一時	瀬峰川前老人憩いの家	瀬峰三代18番地2	P60	○	○	○	○
211	瀬峰	一時	瀬峰上富生活改善センター	瀬峰宮要原136番地	P60	○	○	○	○
212	瀬峰	一時	瀬峰農林漁家高齢者センター	瀬峰養生田47番地6	P60	○	○	○	○
213	瀬峰	一時	宮小路原自治会館	瀬峰下田216番地9	P60	○	○	○	○
214	瀬峰	一時	藤田集会所	瀬峰藤田11番地11	P60	○	○	○	○
215	瀬峰	一時	下藤沢集会所	瀬峰下藤沢89番地11	P58.60	○	○	○	○
216	瀬峰	一時	瀬峰コミュニティセンター	瀬峰藤沢瀬峰251番地2	P58	○	○	○	○
217	瀬峰	一時	新田沢すくらぎセンター	瀬峰新田沢157番地3	P58	○	○	○	○
218	瀬峰	一時	中藤沢集会所	瀬峰西原73番地	P58	○	○	○	○
219	瀬峰	一時	上藤沢集会所	瀬峰大谷1番地	P58	○	○	○	○
220	瀬峰	一時	瀬峰小深沢生活改善センター	瀬峰小深沢152番地2	P57	○	○	○	○
221	滝沢	一時	市立滝沢小学校	滝沢南郷辻前10番地	P32	○	○	○	○
222	滝沢	集約	滝沢公民館	滝沢南郷下日照90番地2	P32.42	○	○	○	○
223	滝沢	集約	細倉公民館	滝沢南郷原13番地	P41	○	○	○	○
224	滝沢	一時	宮城泉若ヶ崎高等学校 滝沢校舎	滝沢南郷下新反田4番地	P31.41	○	○	○	○
225	滝沢	集約	滝沢多目的研修センター	滝沢袋八坂6番地	P42	○	○	○	○
226	滝沢	集約	北郷公民館	滝沢北郷片洞131番地	P31	○	○	○	○
227	滝沢	集約	滝沢復興センター	滝沢南郷八升16番地	P32.42	○	○	○	○
228	滝沢	集約	細倉体育館	滝沢南郷原38番地3	P41	○	○	○	○
229	滝沢	一時	滝沢保所幼稚園	滝沢南郷広道27番地	P32	○	○	○	○
230	滝沢	一時	新反田集会所	滝沢南郷下新反田1番地21	P31.41	○	○	○	○
231	滝沢	一時	町田集会所	滝沢南郷町田前21番地5	P41	○	○	○	○
232	滝沢	一時	向原集会所	滝沢南郷向原79番地2	P41	○	○	○	○
233	滝沢	一時	滝沢福川原集会所	滝沢南郷福川原21番地	P32	○	○	○	○
234	滝沢	一時	八沢自治会館	滝沢南郷保六15番地	P31	○	○	○	○
235	滝沢	一時	日向自治会館	滝沢北郷菅原46番地6	P31	○	○	○	○
236	滝沢	一時	塚根下集会所	滝沢北郷熊の林32番地1	P32	○	○	○	○
237	滝沢	一時	塚根集会所	滝沢北郷半戸六21番地2	P32	○	○	○	○
238	滝沢	一時	塚根担い手センター	滝沢南郷跡前41番地2	P31	○	○	○	○
239	滝沢	一時	滝沢袋柳沢集会所	滝沢袋柳沢5番地	P42	○	○	○	○
240	滝沢	一時	袋上集会所	滝沢袋持添26番地	P42	○	○	○	○
241	滝沢	一時	袋下集会所	滝沢袋下川田前38番地	P42	○	○	○	○
242	金成	集約	金成庁舎(金成総合支所)	金成沢辺町沖200番地	P44	○	○	○	○
243	金成	集約	金成体育センター	金成沢辺町沖200番地	P44	○	○	○	○
244	金成	一時	教育研究センター(旧沢辺小学校)	金成沢辺西大寺1番地5	P44	○	○	○	○
245	金成	一時	金成字南集会所	金成沢辺西大寺325番地	P44	○	○	○	○
246	金成	一時	金成沢辺上集会所	金成沢辺神林140番地1	P44	○	○	○	○
247	金成	一時	金成沢辺下集会所	金成沢辺町124番地5	P44	○	○	○	○
248	金成	一時	金成沢辺下二集会所	金成沢辺町沖185番地3	P44	○	○	○	○

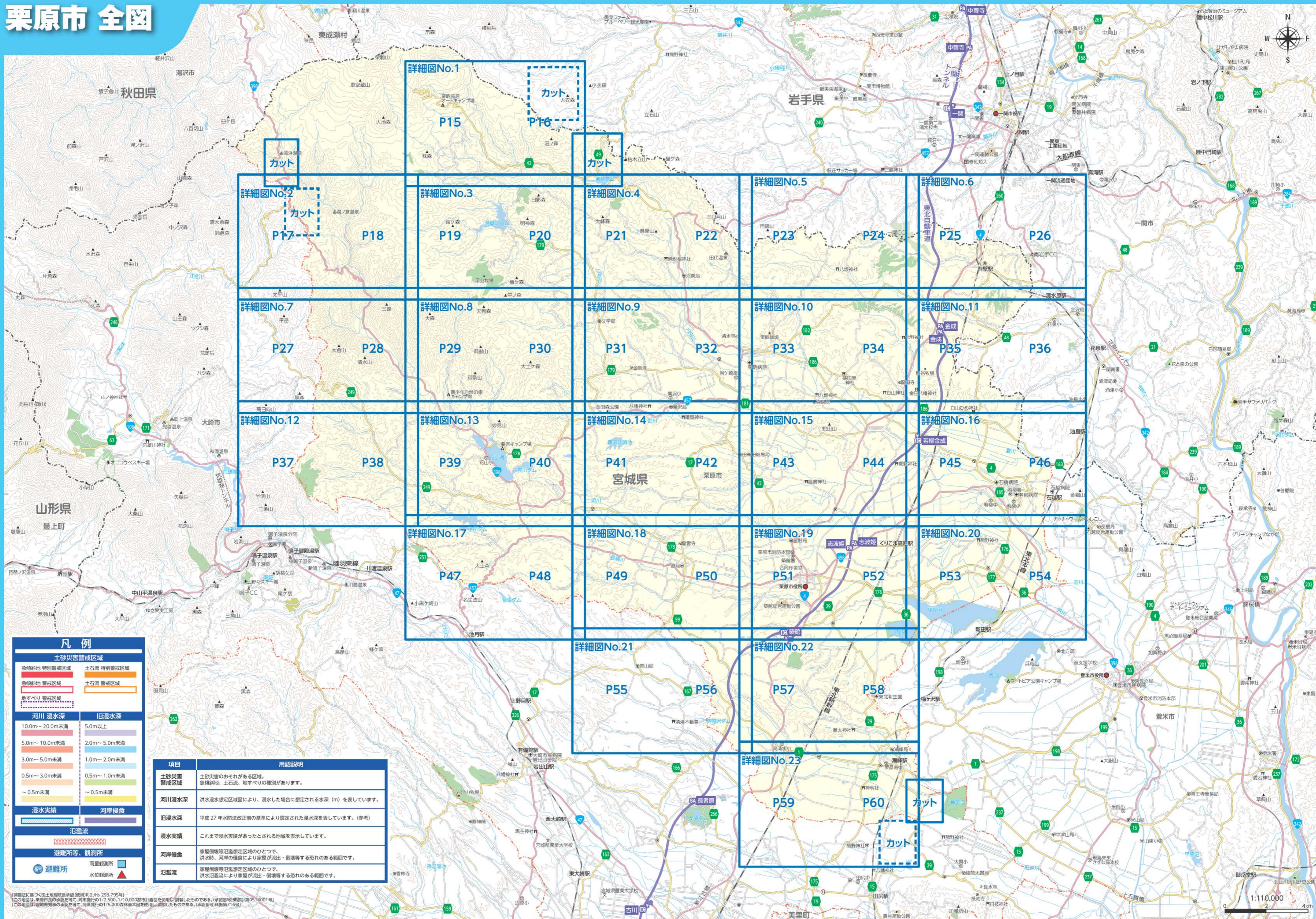


避難施設一覧・防災関係機関一覧

(令和4年3月31日現在)

番号	地区	避難区分	施設名称	所在地	掲載頁	災害区分			
						地震	水害	土砂	火山
249	金成	一時	金成姉崎上集会所	金成姉崎不動前108番地1	P44	○	○	○	○
250	金成	一時	金成姉崎下集会所	金成姉崎不動前108番地1	P44	○	○	○	○
251	金成	一時	金成梨崎集会所	金成梨崎仲道35番地	P44	○	○	○	○
252	金成	一時	金成沢辺上集会所	金成沢辺内畑119番地	P44	○	○	○	○
253	金成	一時	金成小堤集会所	金成小堤溝戸7番地3	P44	○	○	○	○
254	金成	集約	けやき会館	金成中町7番地	P34	○	○	○	○
255	金成	一時	市立金成小学校	金成小迫高見山35番地3	P34.44	○	○	○	○
256	金成	一時	金成上町集会所	金成上町西原10番地2	P34.44	○	○	○	○
257	金成	一時	金成上町第四集会所	金成上町西原72番地4	P34	○	○	○	○
258	金成	一時	金成中町第三集会所	金成中町西原30番地1	P34	○	○	○	○
259	金成	一時	金成新町集会所	金成熊ノ下69番地4	P34	○	○	○	○
260	金成	一時	金成新町集会所	金成干谷16番地2	P34	○	○	○	○
261	金成	一時	金成長根久保集会所	金成生金587番地1					

栗原市 全図

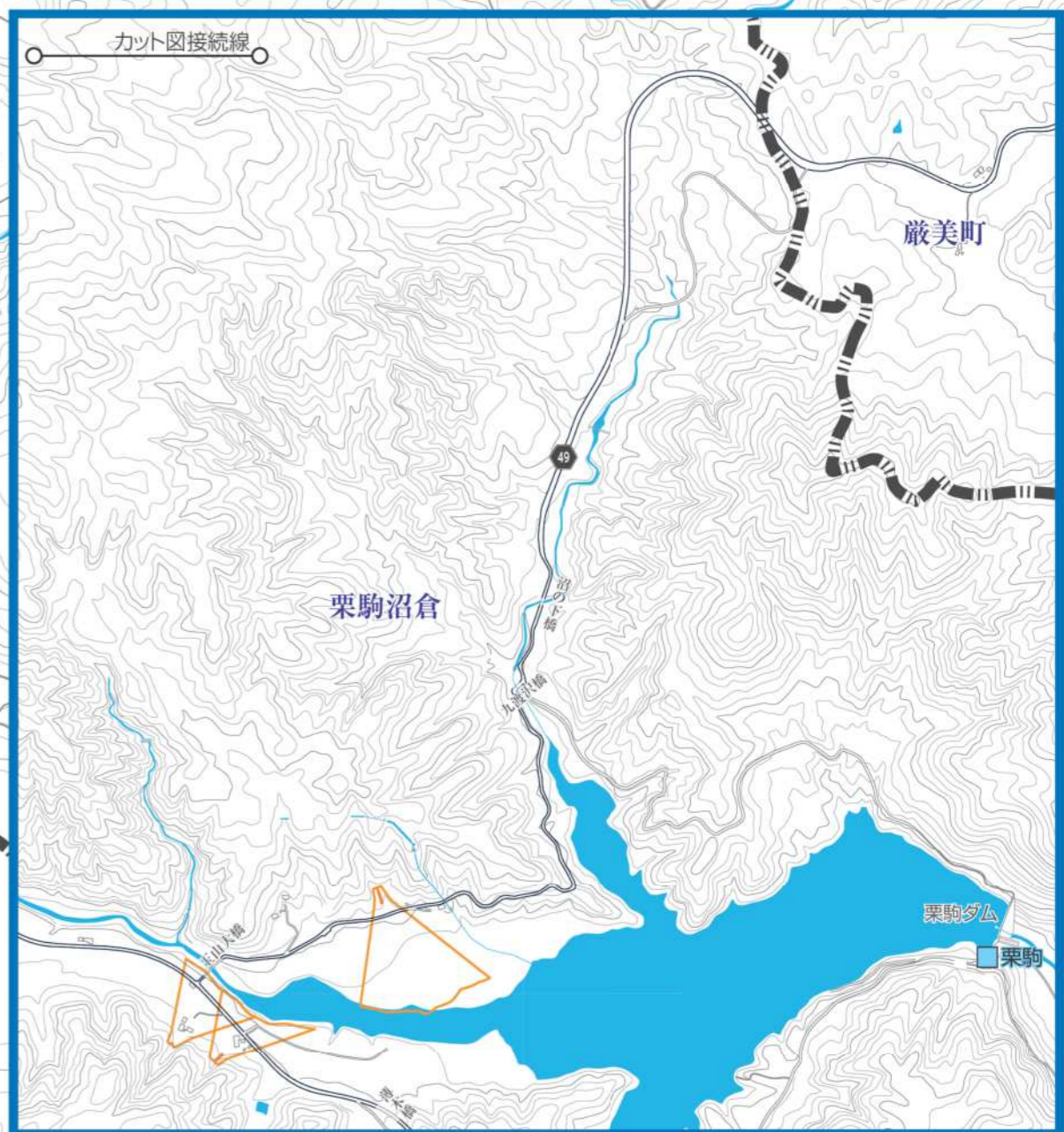
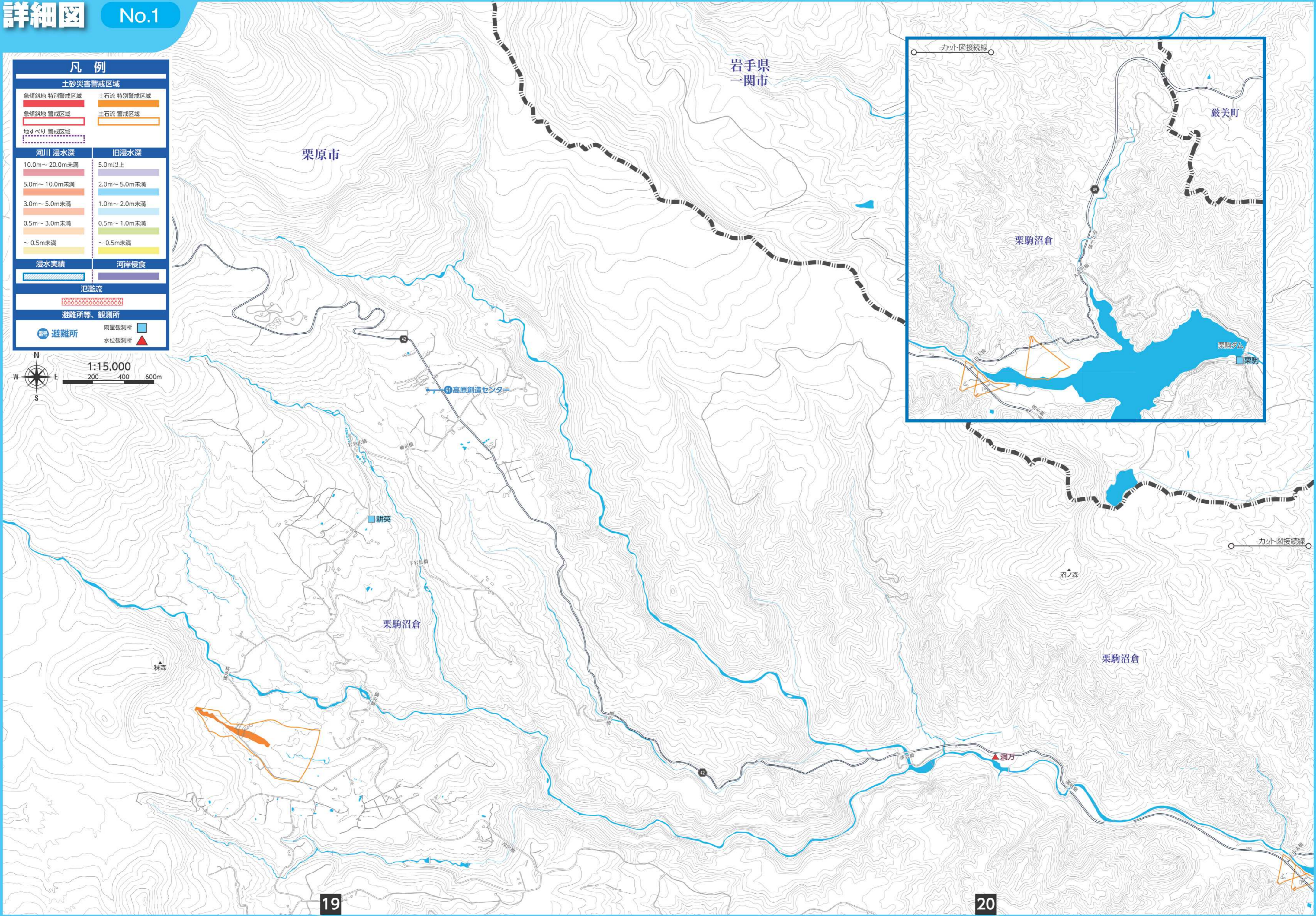
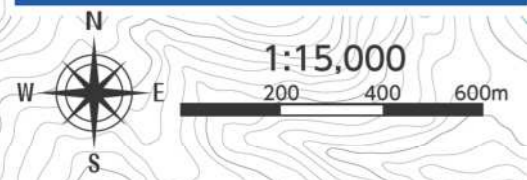


凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	
10.0m～20.0m未満	5.0m以上
5.0m～10.0m未満	2.0m～5.0m未満
3.0m～5.0m未満	1.0m～2.0m未満
0.5m～3.0m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	
河岸侵食	
氾濫流	
避難所等、観測所	
避難所	雨量観測所
避難所	水位観測所

項目	用語説明
土砂災害警戒区域	土砂災害のおそれがある区域。急傾斜地、土石流、地すべりの種別があります。
河川浸水深	洪水浸水想定区域図により、浸水した場合に想定される水深 (m) を表しています。
旧浸水深	平成27年水防法改正前の基準により設定された浸水深を表しています。(参考)
浸水実績	これまで浸水実績があったとされる地域を表示しています。
河岸侵食	家屋倒壊等氾濫想定区域のひとつで、洪水時、河岸の侵食により家屋が流出・倒壊等する恐れのある範囲です。
氾濫流	家屋倒壊等氾濫想定区域のひとつで、洪水氾濫流により家屋が流出・倒壊等する恐れのある範囲です。

【調査方法に基づく国土情報提供(使用)R244(2023.7.95)号】
 この地図は、栗原市長の承認を得て、国土院発行の1/2,500,1/10,000都市計画図を使用し、複製したものである。(承認番号)栗原市0514001号
 (この地図は、国土院発行の1/5,000森林基本図を使用し、複製したものである。(承認番号)林第716号)

凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	
10.0m～20.0m未満	旧浸水深
5.0m～10.0m未満	5.0m以上
3.0m～5.0m未満	2.0m～5.0m未満
0.5m～3.0m未満	1.0m～2.0m未満
～0.5m未満	0.5m～1.0m未満
	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
番号 避難所	雨量観測所
	水位観測所



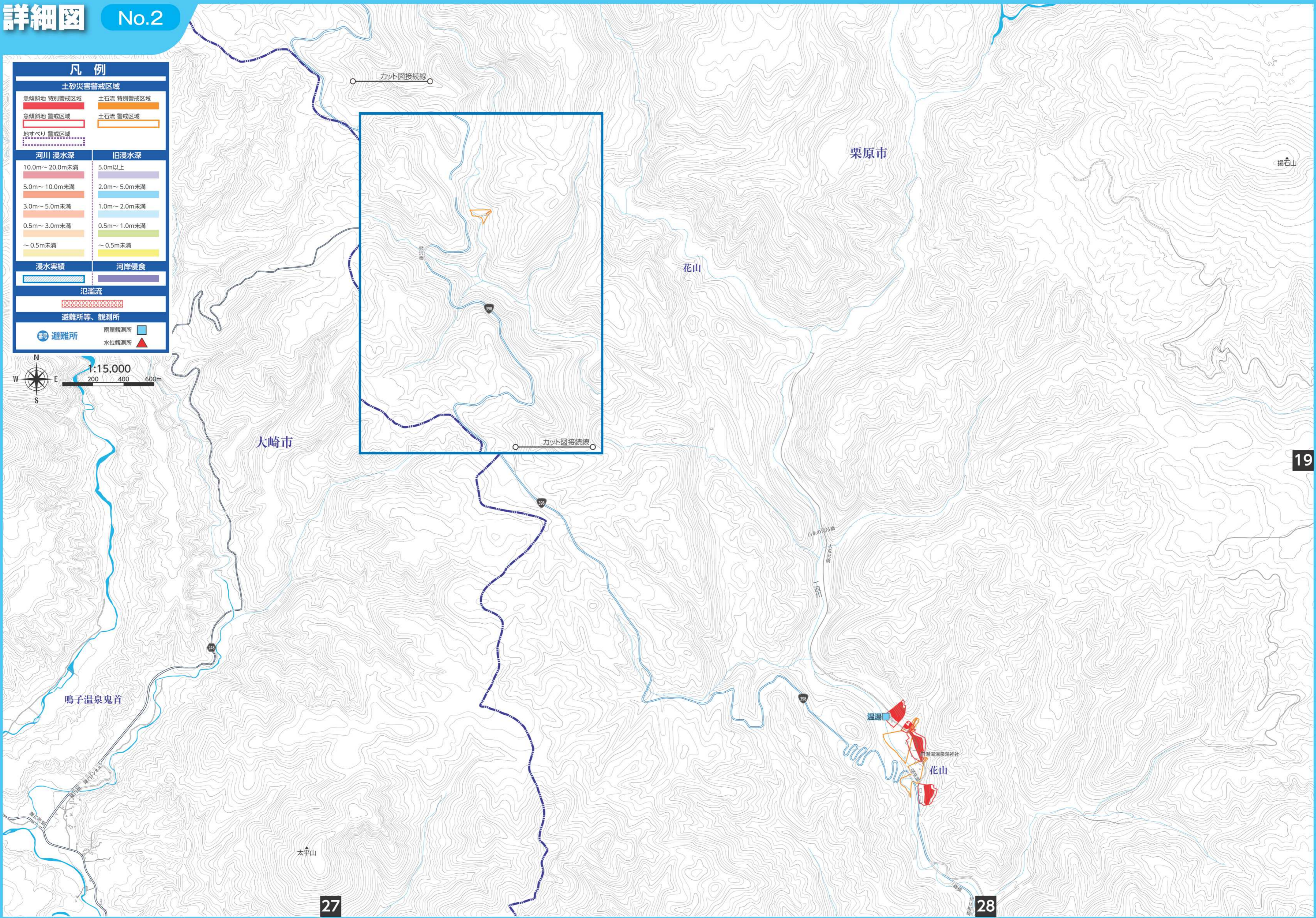
凡例

土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	旧浸水深
10.0m～20.0m未満	5.0m以上
5.0m～10.0m未満	2.0m～5.0m未満
3.0m～5.0m未満	1.0m～2.0m未満
0.5m～3.0m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
番号 避難所	雨量観測所
	水位観測所

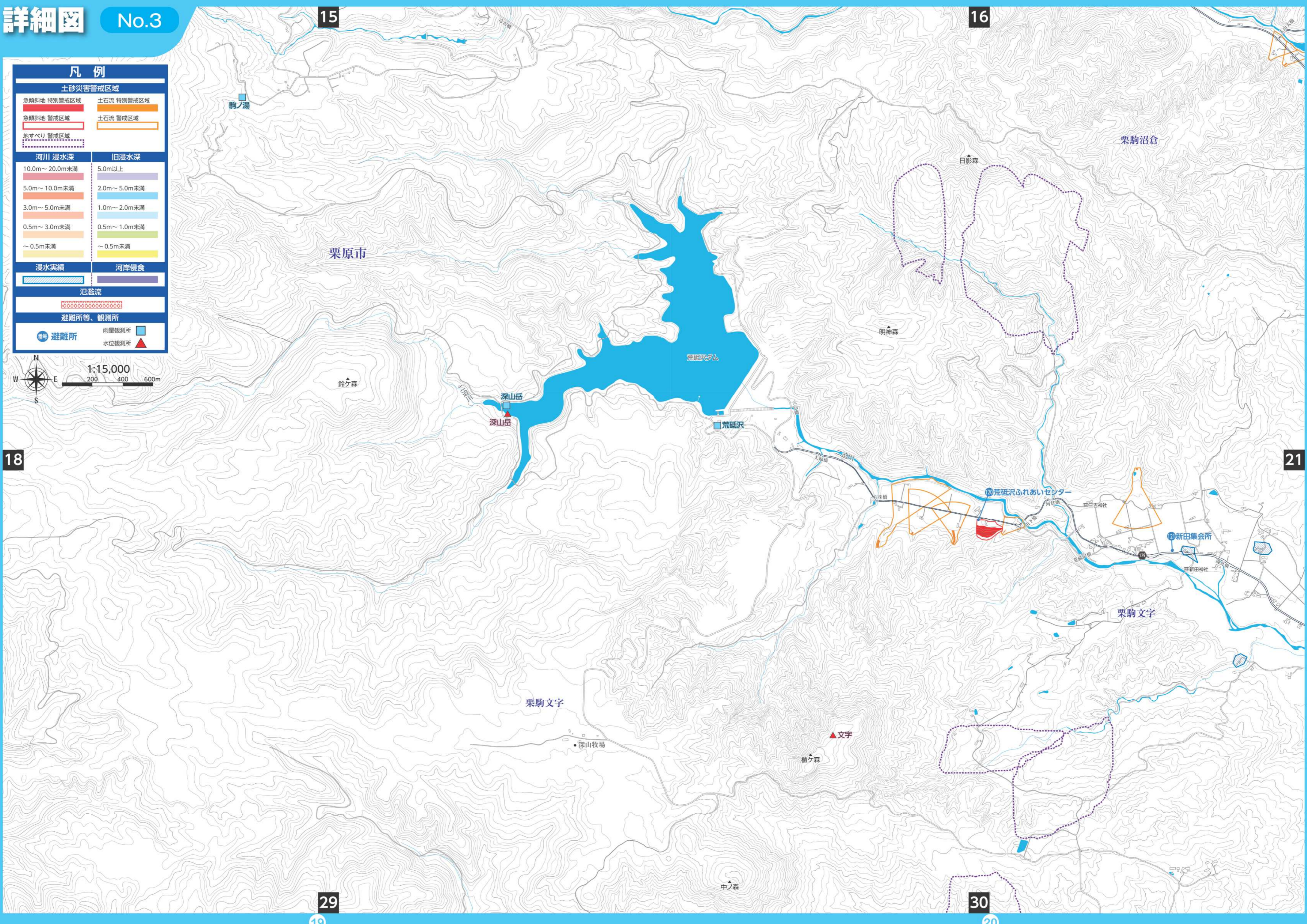
N
W E S

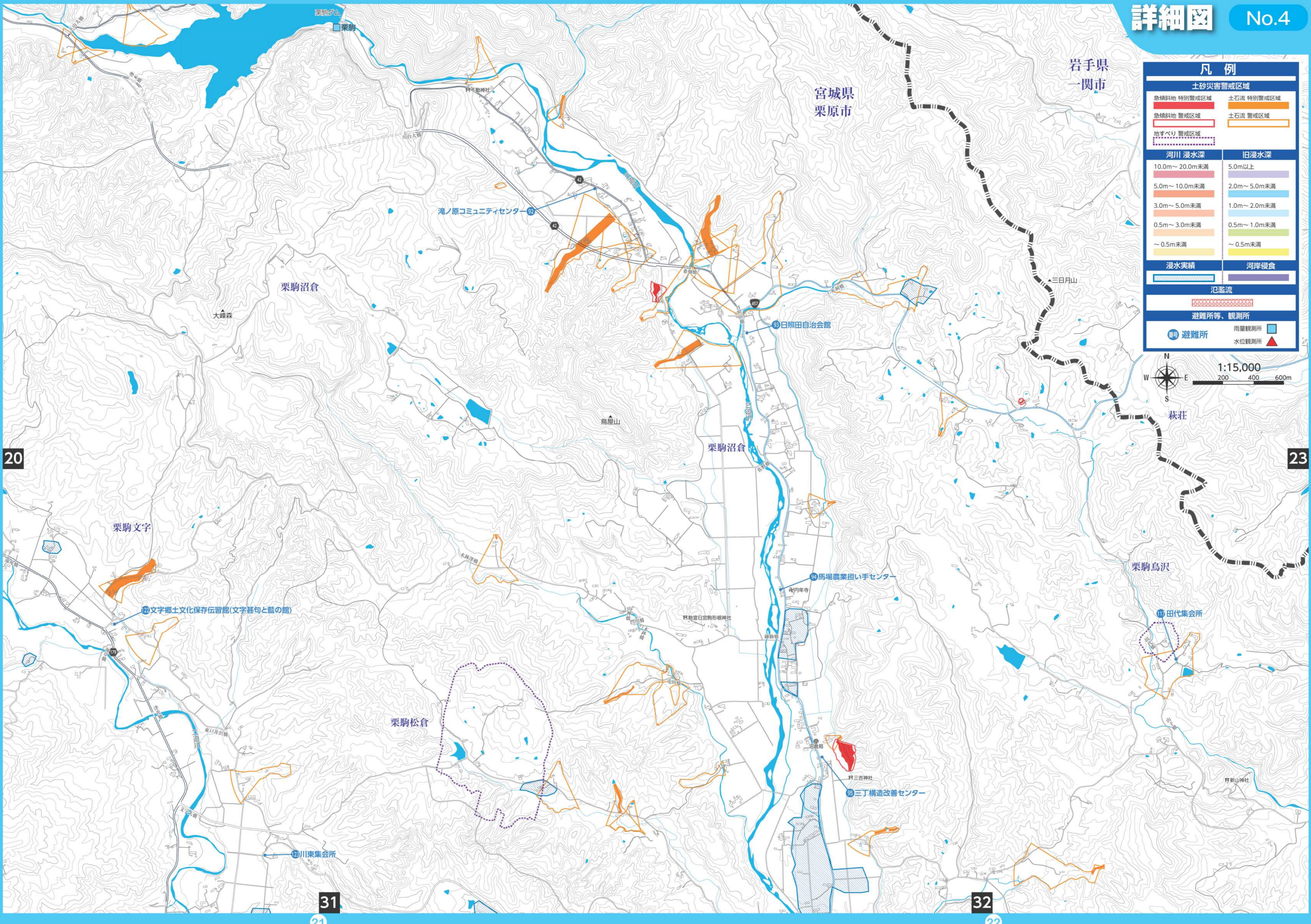
1:15,000

200 400 600m



凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	
10.0m～20.0m未満	旧浸水深
5.0m～10.0m未満	5.0m以上
3.0m～5.0m未満	2.0m～5.0m未満
0.5m～3.0m未満	1.0m～2.0m未満
～0.5m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
番号 避難所	雨量観測所
	水位観測所





岩手県
一関市

宮城県
栗原市

凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	
10.0m～20.0m未満	旧浸水深 5.0m以上
5.0m～10.0m未満	2.0m～5.0m未満
3.0m～5.0m未満	1.0m～2.0m未満
0.5m～3.0m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
避難所	雨量観測所
	水位観測所



20

23

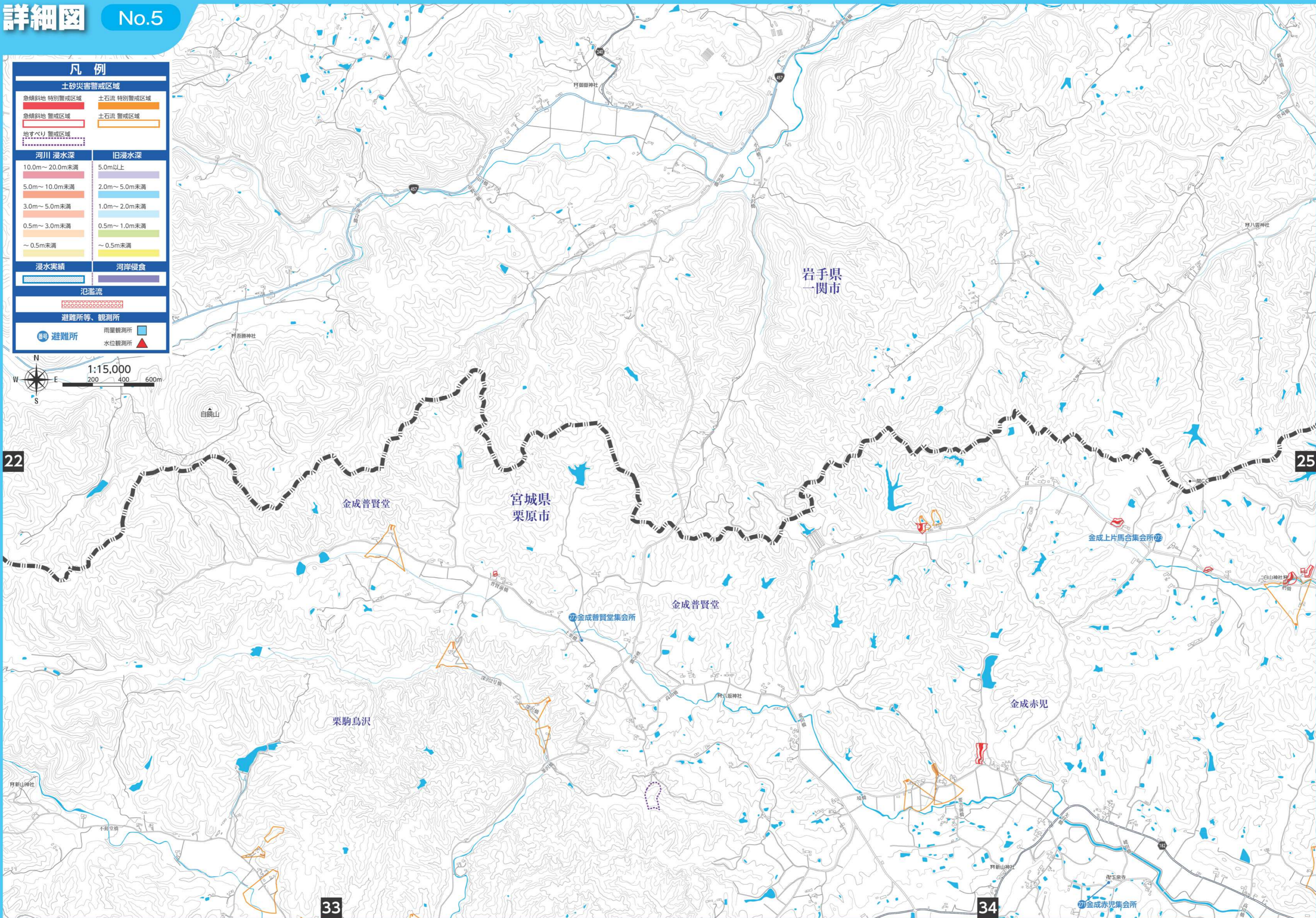
31

32

22

21

凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	
10.0m～20.0m未満	旧浸水深
5.0m～10.0m未満	5.0m以上
3.0m～5.0m未満	2.0m～5.0m未満
0.5m～3.0m未満	1.0m～2.0m未満
～0.5m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
避難所	雨量観測所
	水位観測所



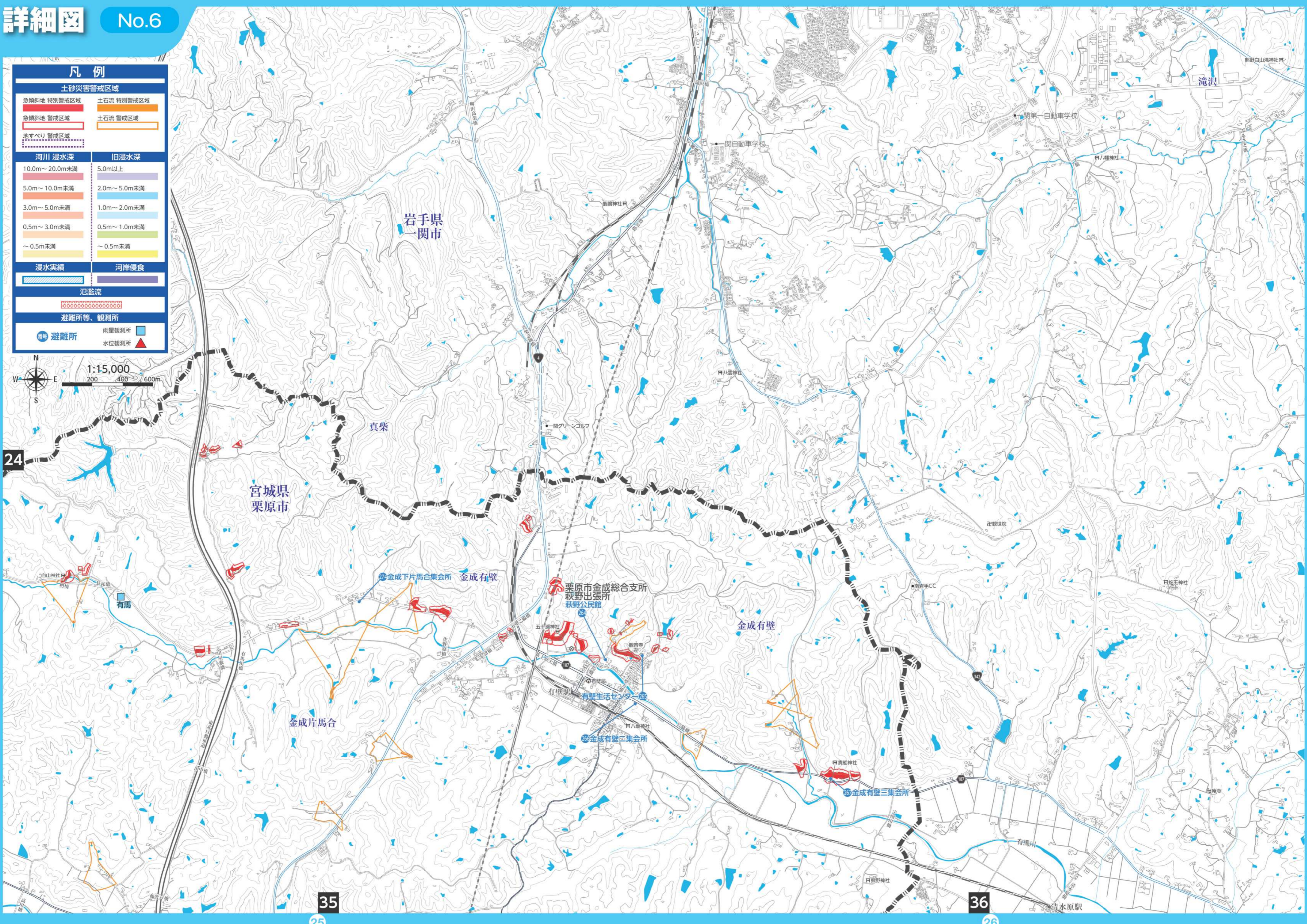
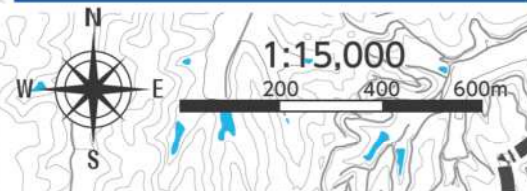
33

34

23

24

凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	旧浸水深
10.0m～20.0m未満	5.0m以上
5.0m～10.0m未満	2.0m～5.0m未満
3.0m～5.0m未満	1.0m～2.0m未満
0.5m～3.0m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
避難所	雨量観測所
	水位観測所



凡例

土砂災害警戒区域

急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	

河川 浸水深

10.0m～20.0m未満	旧浸水深
5.0m～10.0m未満	5.0m以上
3.0m～5.0m未満	2.0m～5.0m未満
0.5m～3.0m未満	1.0m～2.0m未満
～0.5m未満	0.5m～1.0m未満
	～0.5m未満

浸水実績

河岸侵食

氾濫流

避難所等、観測所

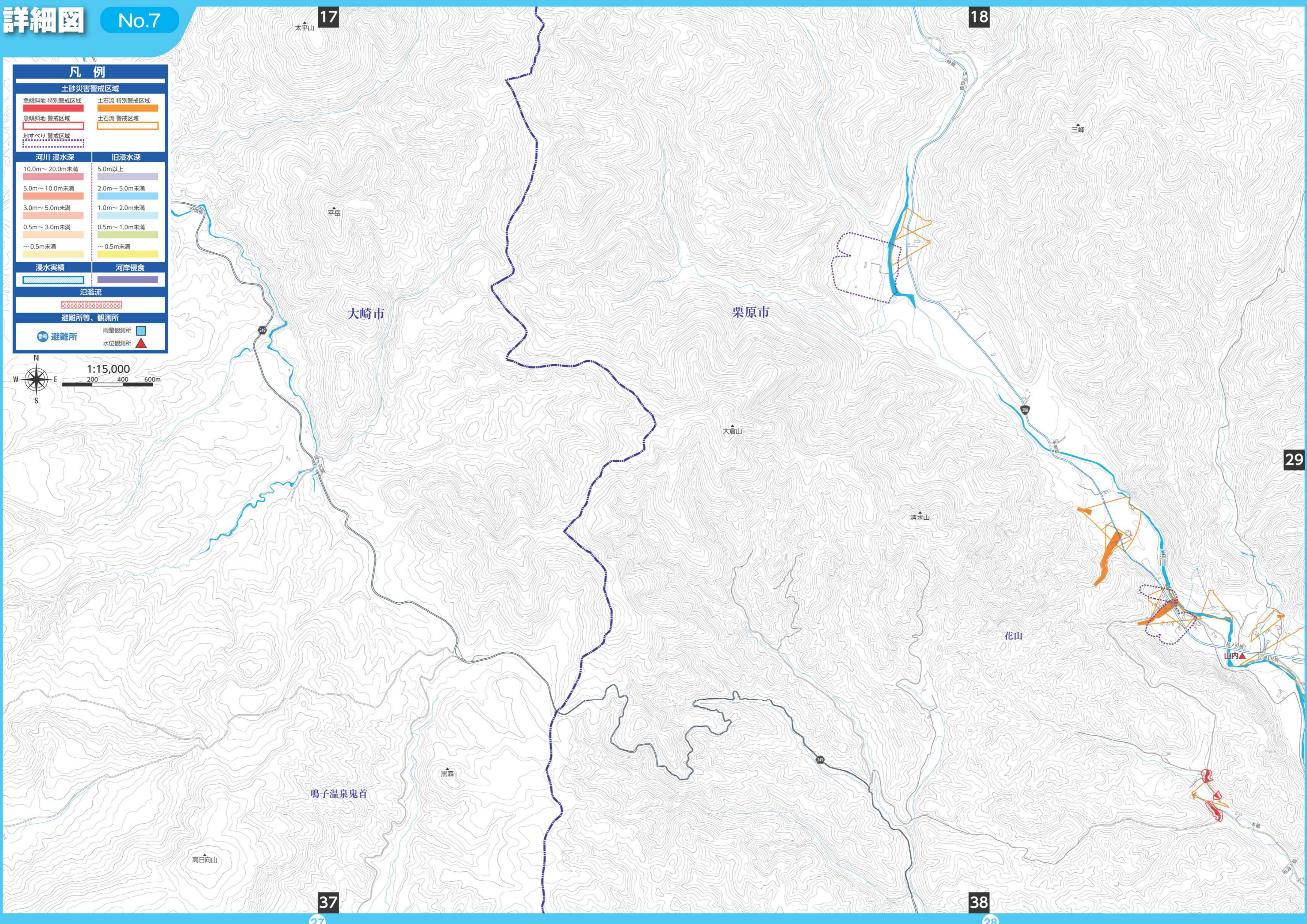
避難所

雨量観測所

水位観測所

1:15,000

200 400 600m



凡例

土砂災害警戒区域

急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	

河川 浸水深	旧浸水深
10.0m~20.0m未満	5.0m以上
5.0m~10.0m未満	2.0m~5.0m未満
3.0m~5.0m未満	1.0m~2.0m未満
0.5m~3.0m未満	0.5m~1.0m未満
~0.5m未満	~0.5m未満

浸水実績	河岸侵食
------	------

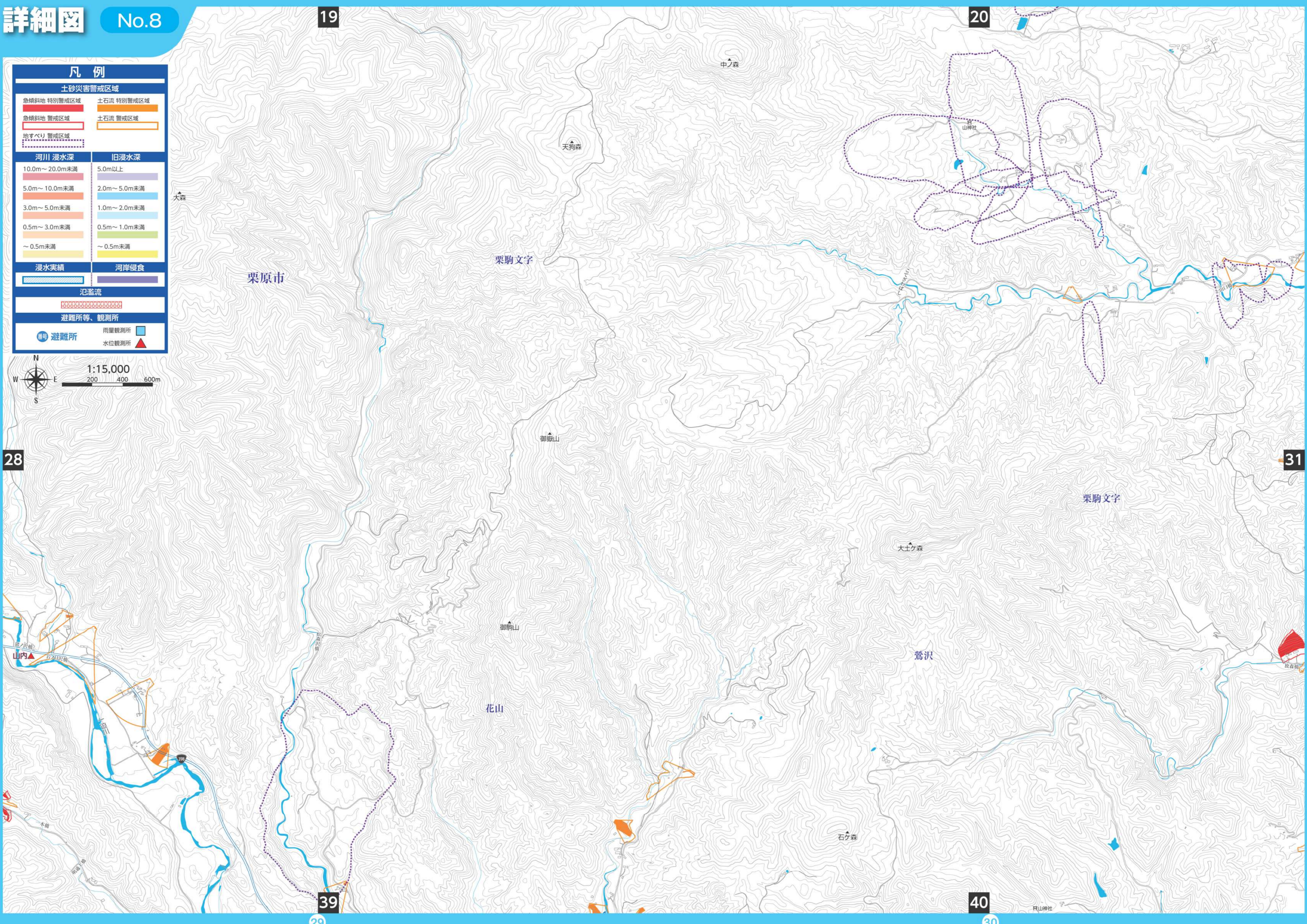
氾濫流

避難所等、観測所

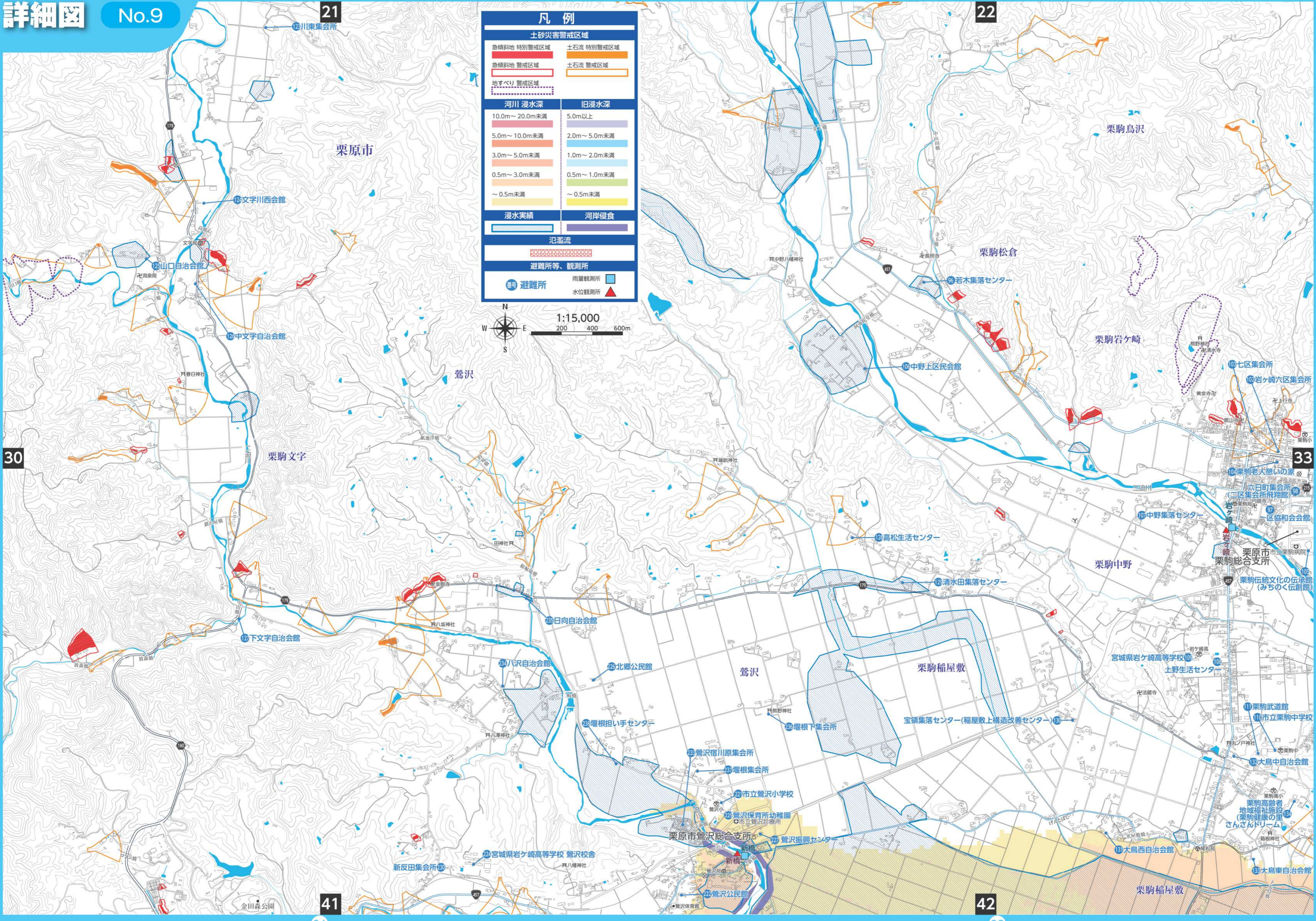
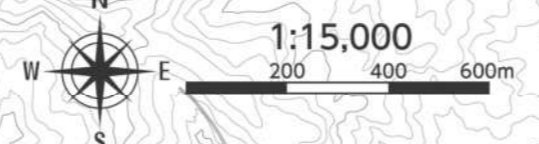
避難所 雨量観測所 水位観測所

1:15,000

200 400 600m



凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	
10.0m～20.0m未満	旧浸水深
5.0m～10.0m未満	5.0m以上
3.0m～5.0m未満	2.0m～5.0m未満
0.5m～3.0m未満	1.0m～2.0m未満
～0.5m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
避難所	雨量観測所
	水位観測所



凡例

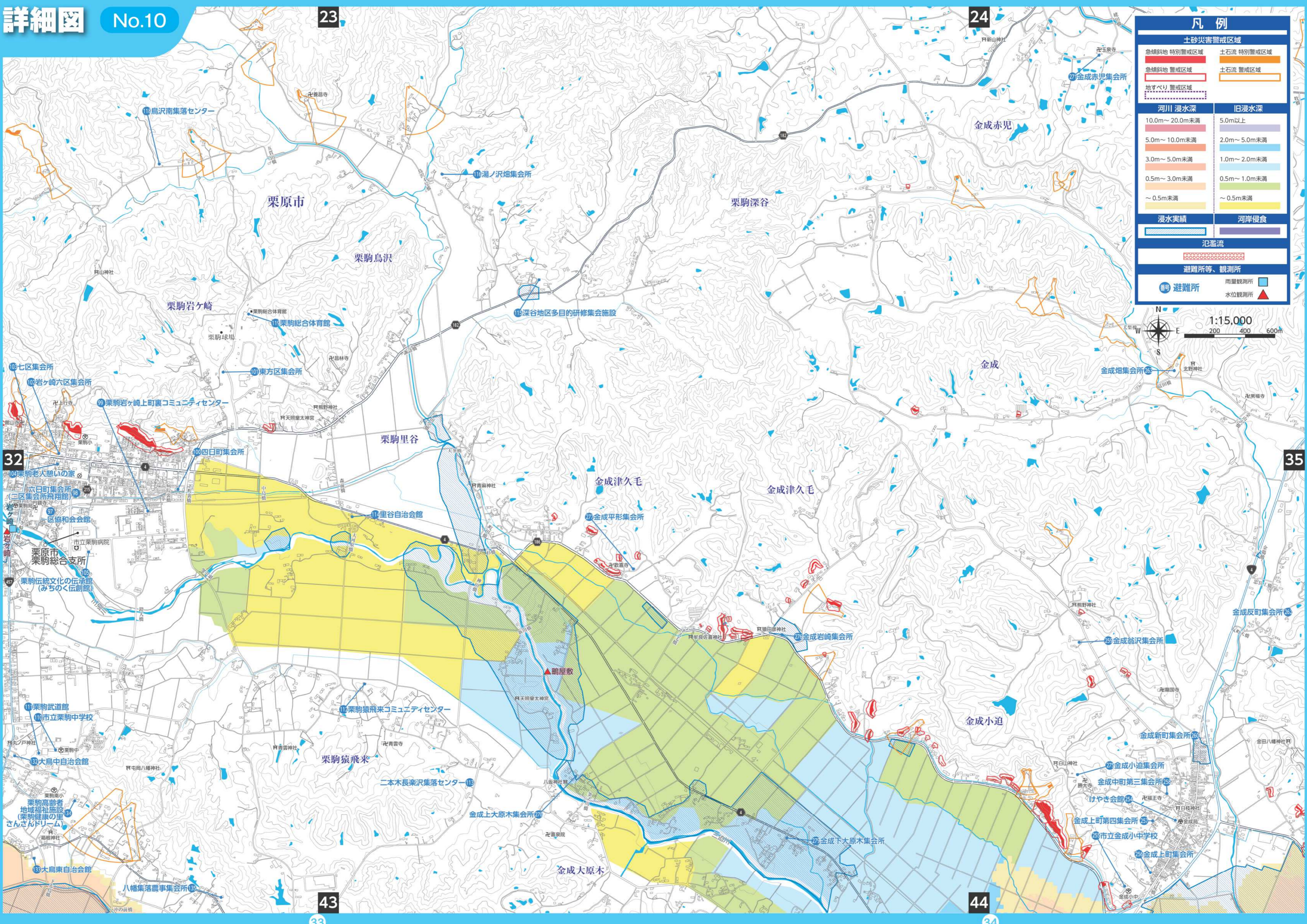
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	

河川 浸水深	旧浸水深
10.0m～20.0m未満	5.0m以上
5.0m～10.0m未満	2.0m～5.0m未満
3.0m～5.0m未満	1.0m～2.0m未満
0.5m～3.0m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満

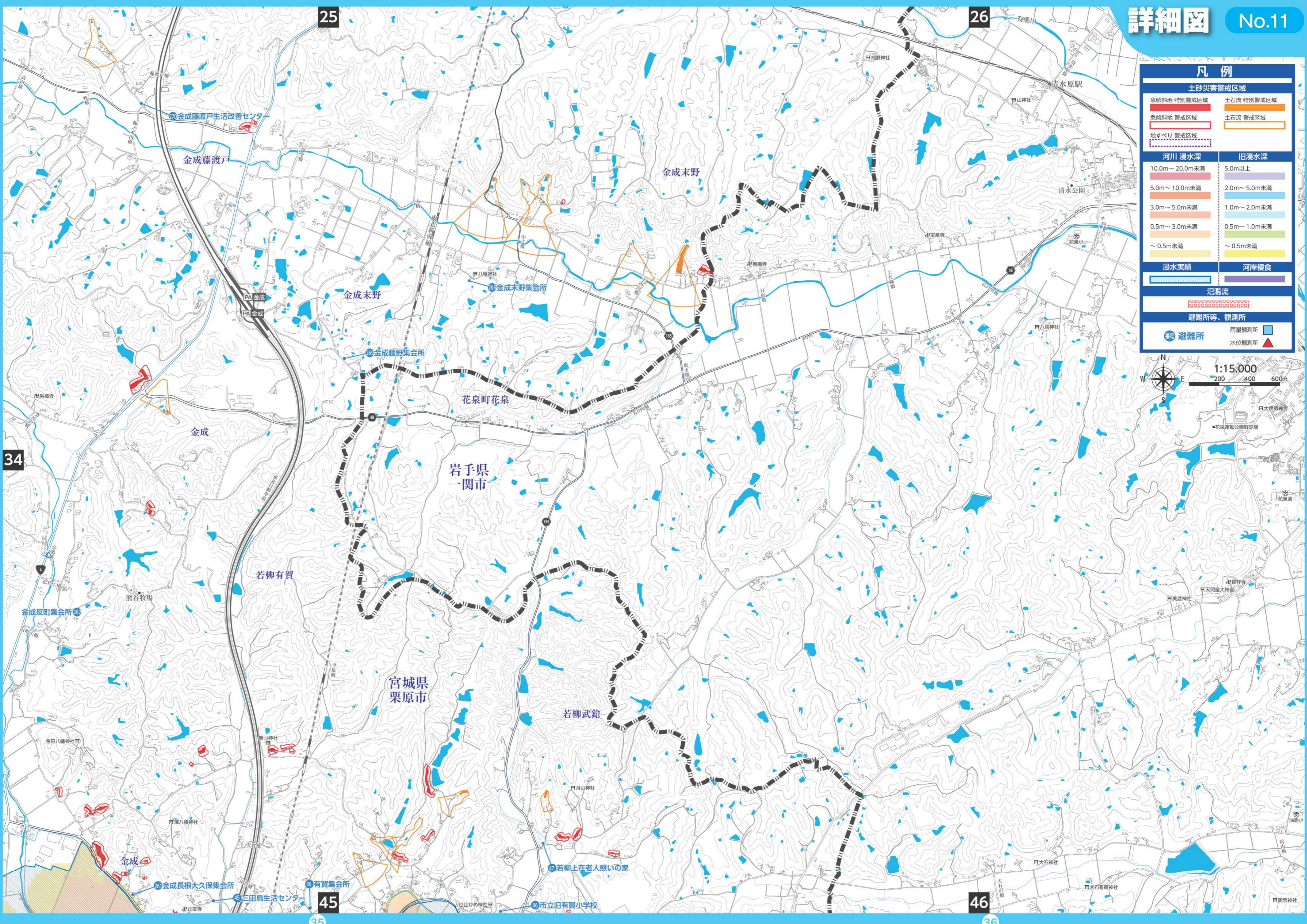
浸水実績	河岸侵食

氾濫流	

避難所等、観測所	
避難所	雨量観測所
	水位観測所



1:15,000
200 400 600m



凡例

土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	旧浸水深
10.0m～20.0m未満	5.0m以上
5.0m～10.0m未満	2.0m～5.0m未満
3.0m～5.0m未満	1.0m～2.0m未満
0.5m～3.0m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
避難所	雨量観測所
	水位観測所



34

25

26

45

46

36

岩手県
一関市

宮城県
栗原市

金成藤渡戸

金成末野

金成末野

花泉町花泉

金成

若柳有賀

若柳武鎗

金成

若柳上在老人憩いの家

金成長根大久保集会所

有賀集会所

三田鳥生活センター

市立旧有賀小学校

金成藤渡戸生活改善センター

金成末野集会所

金成藤野集会所

金成反町集会所

熊谷牧場

新山神社

月山神社

月山神社

社正寺

月山神社

月山神社

月山神社

清水原駅

清水公園

花泉小

花泉小

大伊勢神社

花泉高

花泉高

花泉高

花泉高

花泉高

花泉高

花泉高

花泉高

花泉高

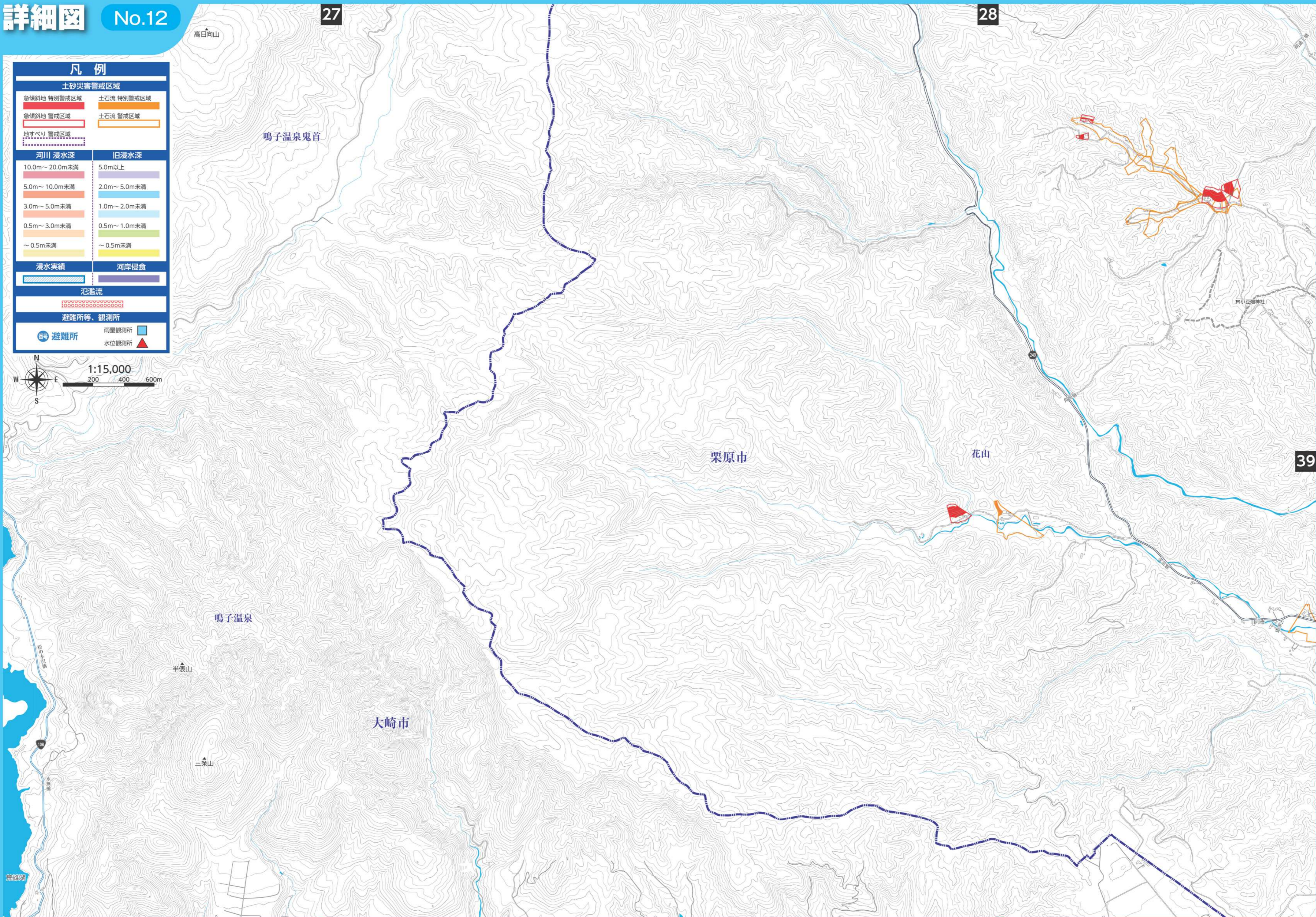
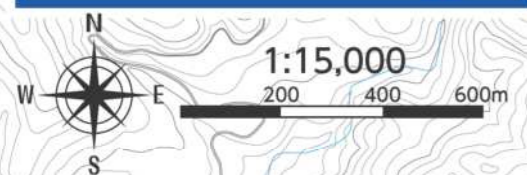
花泉高

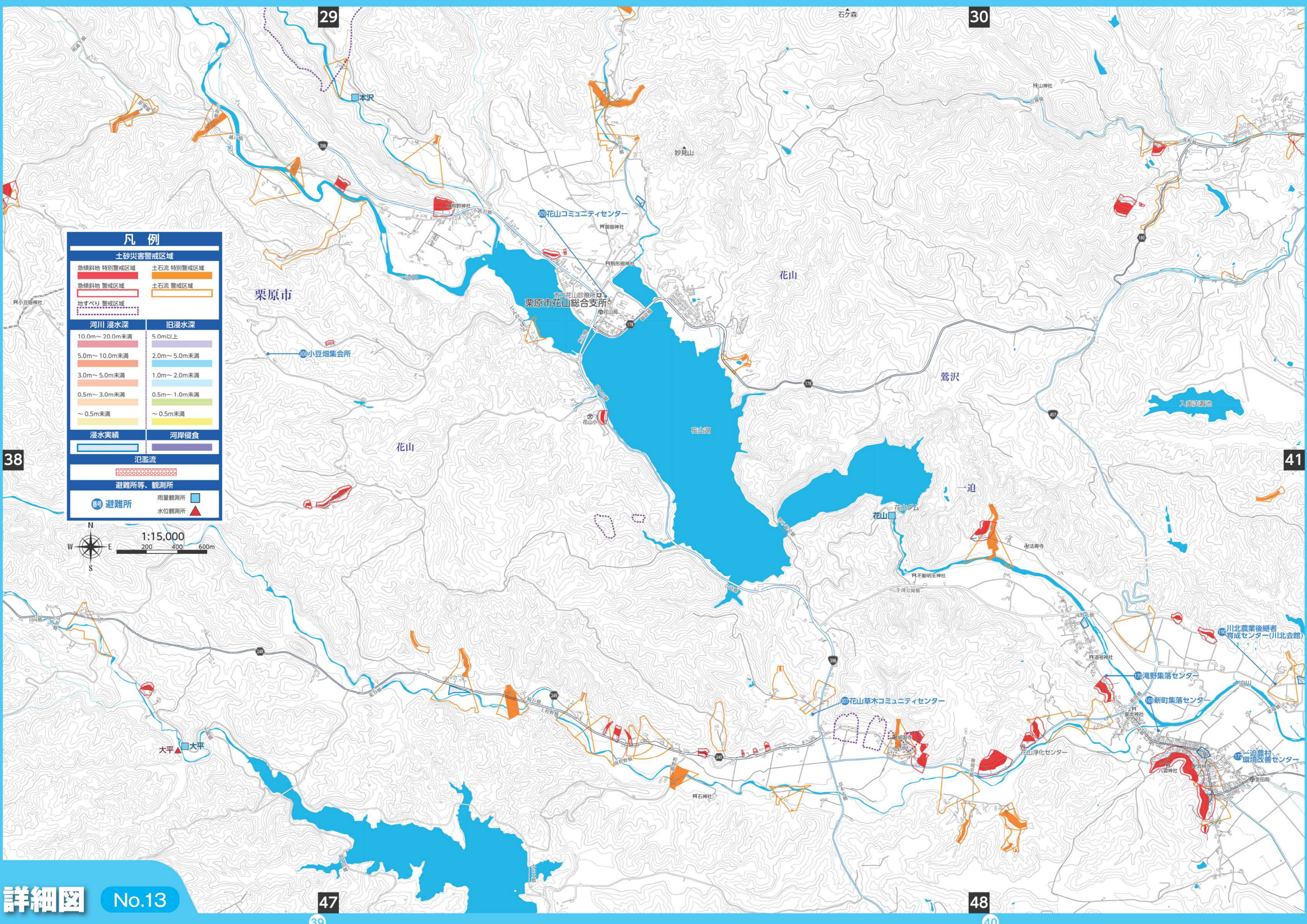
花泉高

花泉高

花泉高

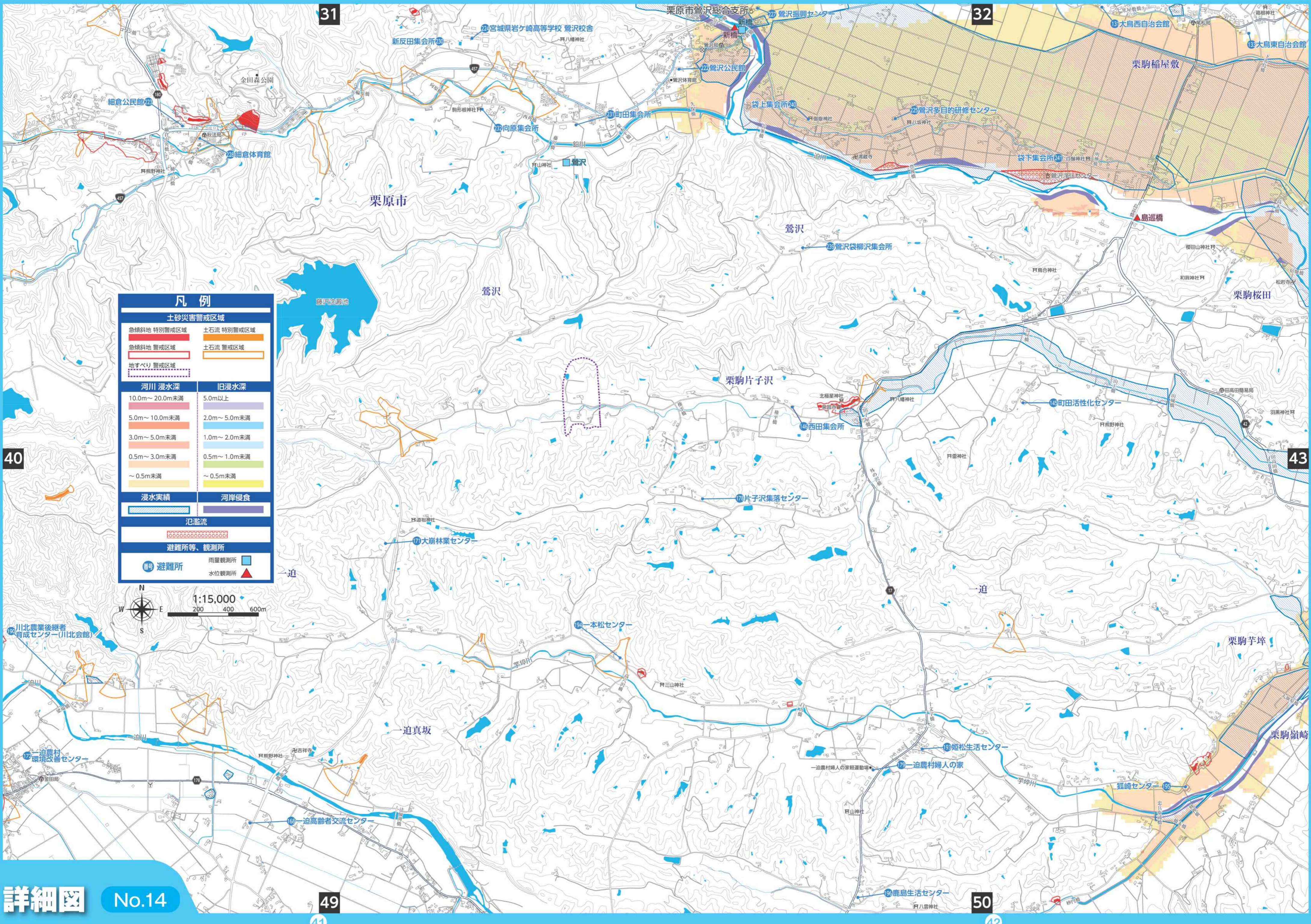
凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	
10.0m～20.0m未満	旧浸水深
5.0m～10.0m未満	5.0m以上
3.0m～5.0m未満	2.0m～5.0m未満
0.5m～3.0m未満	1.0m～2.0m未満
～0.5m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
番号 避難所	雨量観測所
	水位観測所





凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	
10.0m～20.0m未満	旧浸水深
5.0m～10.0m未満	5.0m以上
3.0m～5.0m未満	2.0m～5.0m未満
0.5m～3.0m未満	1.0m～2.0m未満
～0.5m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
避難所	雨量観測所
	水位観測所

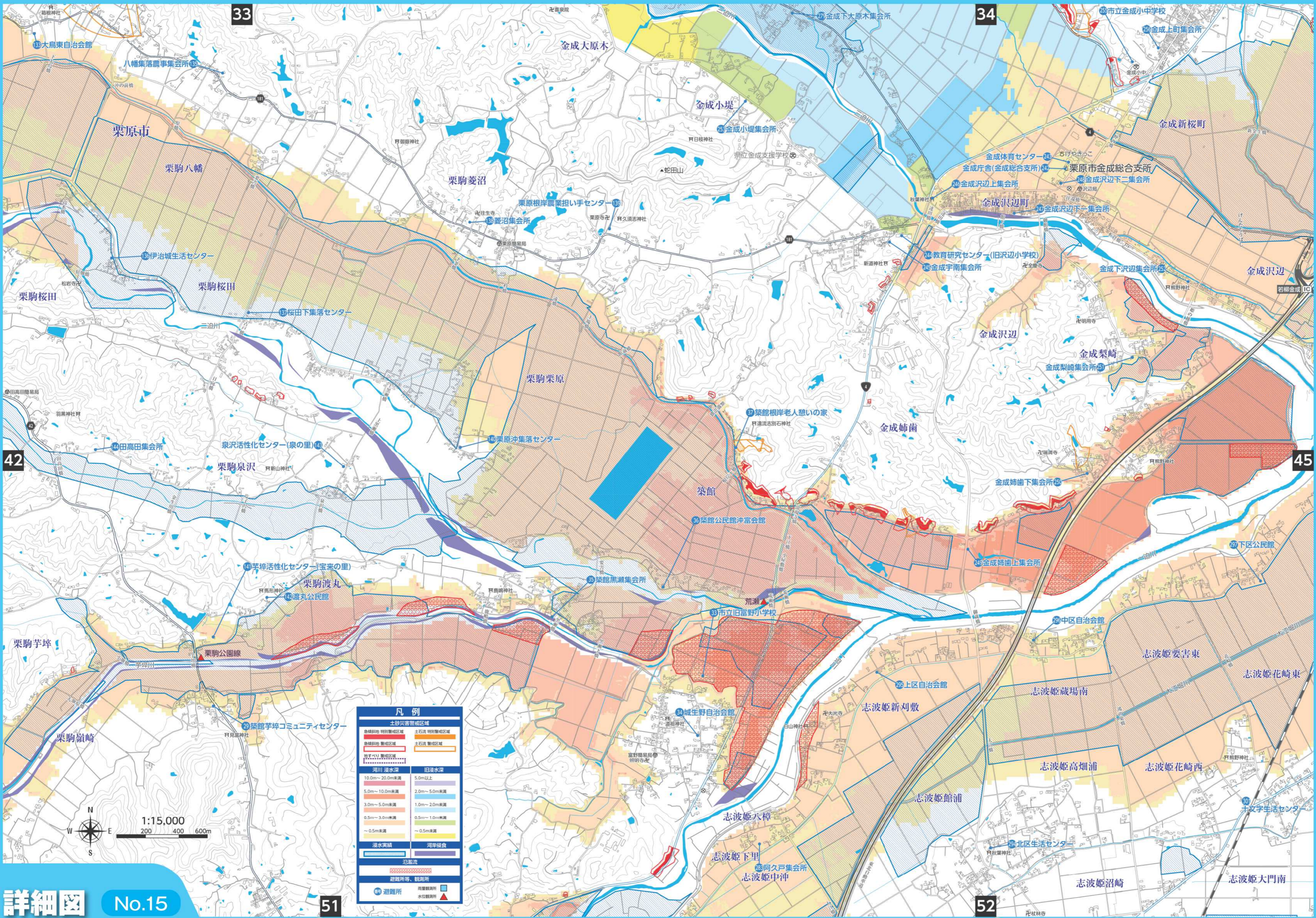




凡例

土砂災害警戒区域		
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域	
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域	
地すべり 警戒区域		
河川 浸水深		
10.0m～20.0m未満	旧浸水深	
5.0m～10.0m未満	5.0m以上	
3.0m～5.0m未満	2.0m～5.0m未満	
0.5m～3.0m未満	1.0m～2.0m未満	
～0.5m未満	0.5m～1.0m未満	
	～0.5m未満	
浸水実績		
	河岸侵食	
氾濫流		
避難所等、観測所		
避難所	雨量観測所	水位観測所

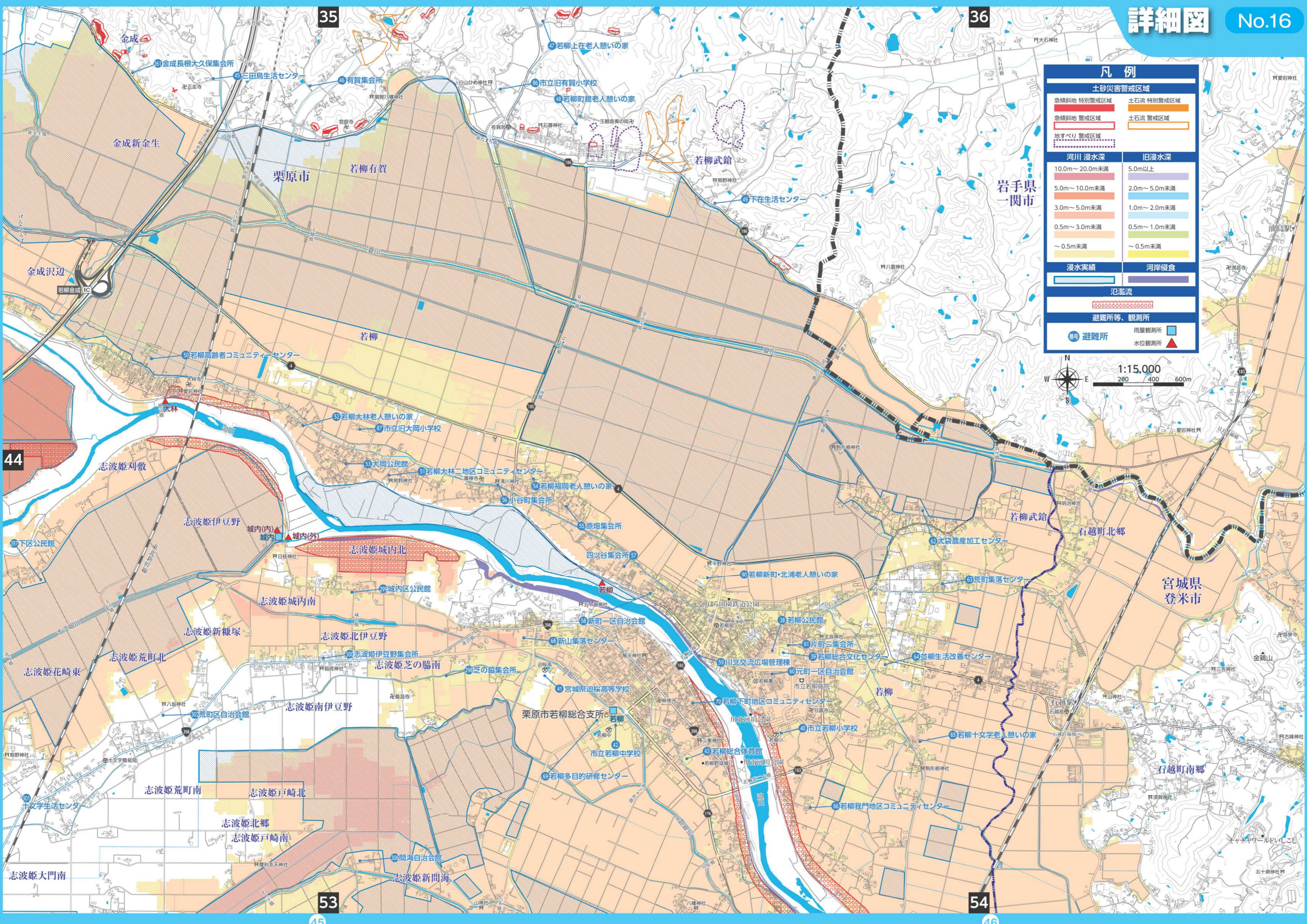




凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	
10.0m~20.0m未満	5.0m以上
5.0m~10.0m未満	2.0m~5.0m未満
3.0m~5.0m未満	1.0m~2.0m未満
0.5m~3.0m未満	0.5m~1.0m未満
~0.5m未満	~0.5m未満
浸水実績	河川浸食
氾濫流	
避難所等、観測所	
避難所	水位観測所

1:15,000
200 400 600m

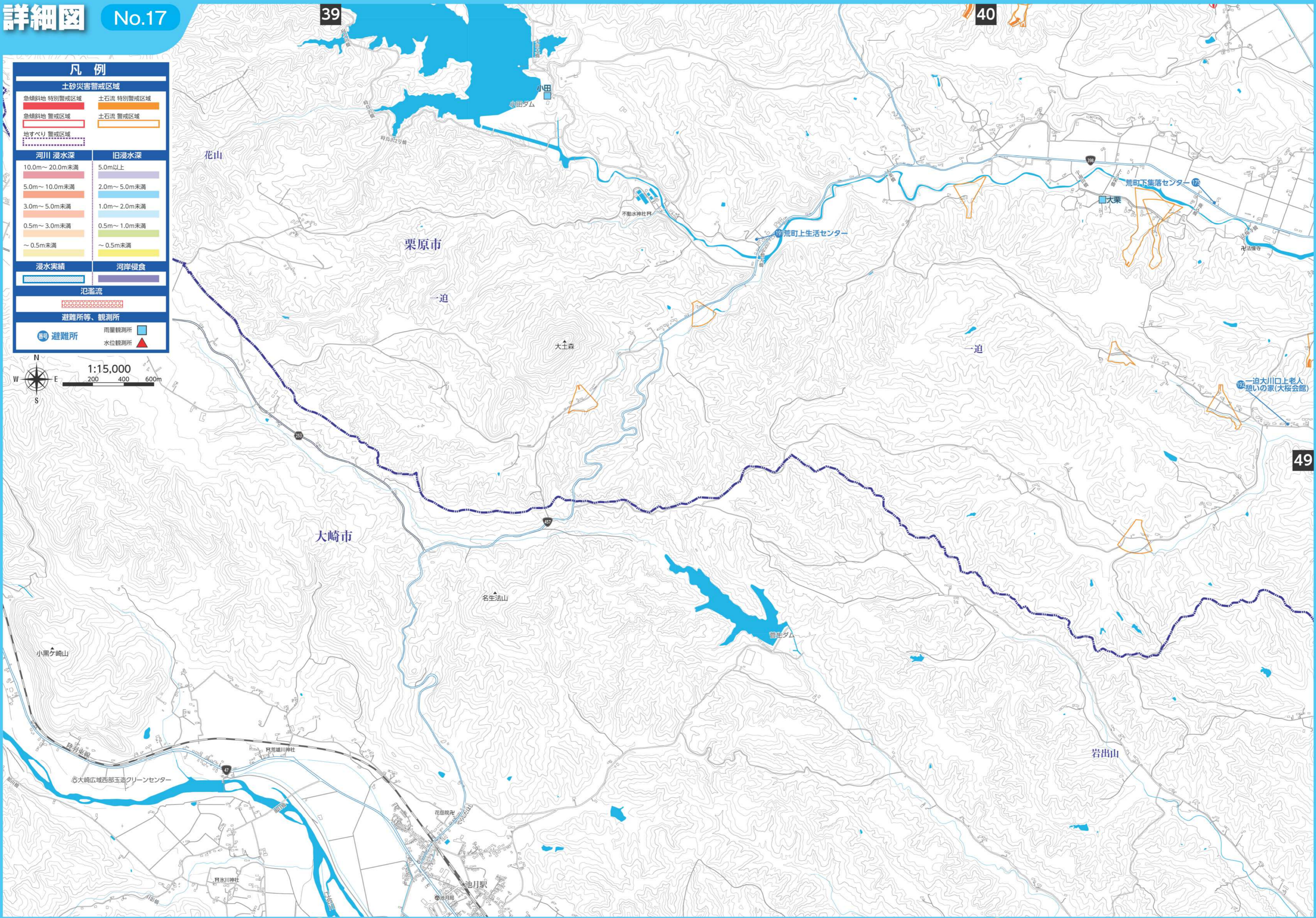
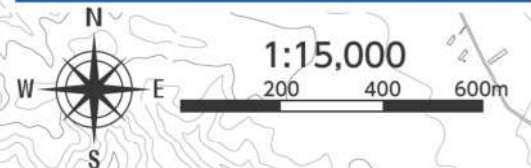


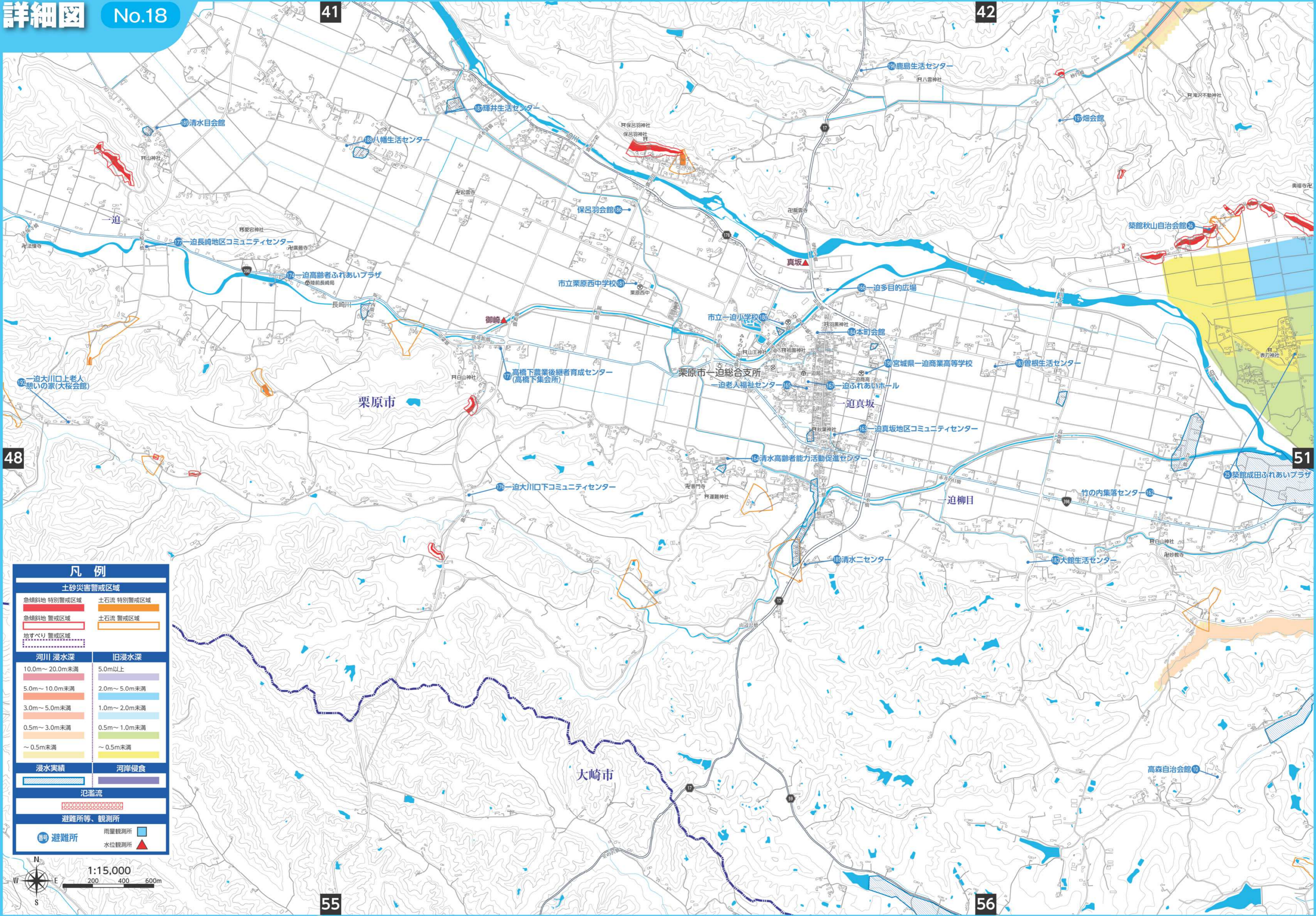


凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	旧浸水深
10.0m~20.0m未満	5.0m以上
5.0m~10.0m未満	2.0m~5.0m未満
3.0m~5.0m未満	1.0m~2.0m未満
0.5m~3.0m未満	0.5m~1.0m未満
~0.5m未満	~0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
避難所	雨量観測所
	水位観測所

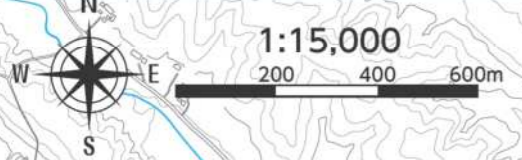


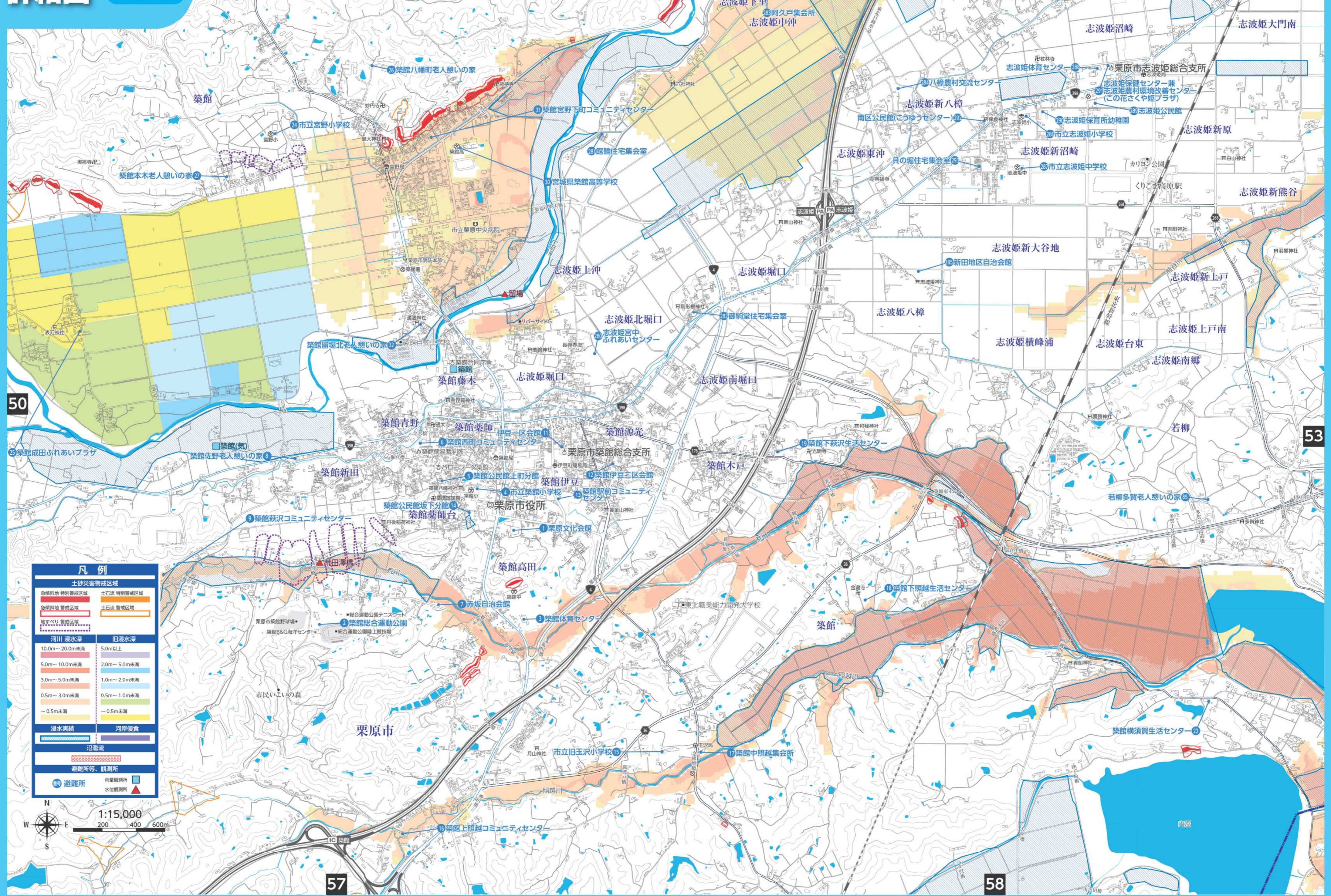
凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	旧浸水深
10.0m～20.0m未満	5.0m以上
5.0m～10.0m未満	2.0m～5.0m未満
3.0m～5.0m未満	1.0m～2.0m未満
0.5m～3.0m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
避難所	雨量観測所
	水位観測所





凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	
10.0m～20.0m未満	旧浸水深
5.0m～10.0m未満	5.0m以上
3.0m～5.0m未満	2.0m～5.0m未満
0.5m～3.0m未満	1.0m～2.0m未満
～0.5m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
番号 避難所	雨量観測所
	水位観測所

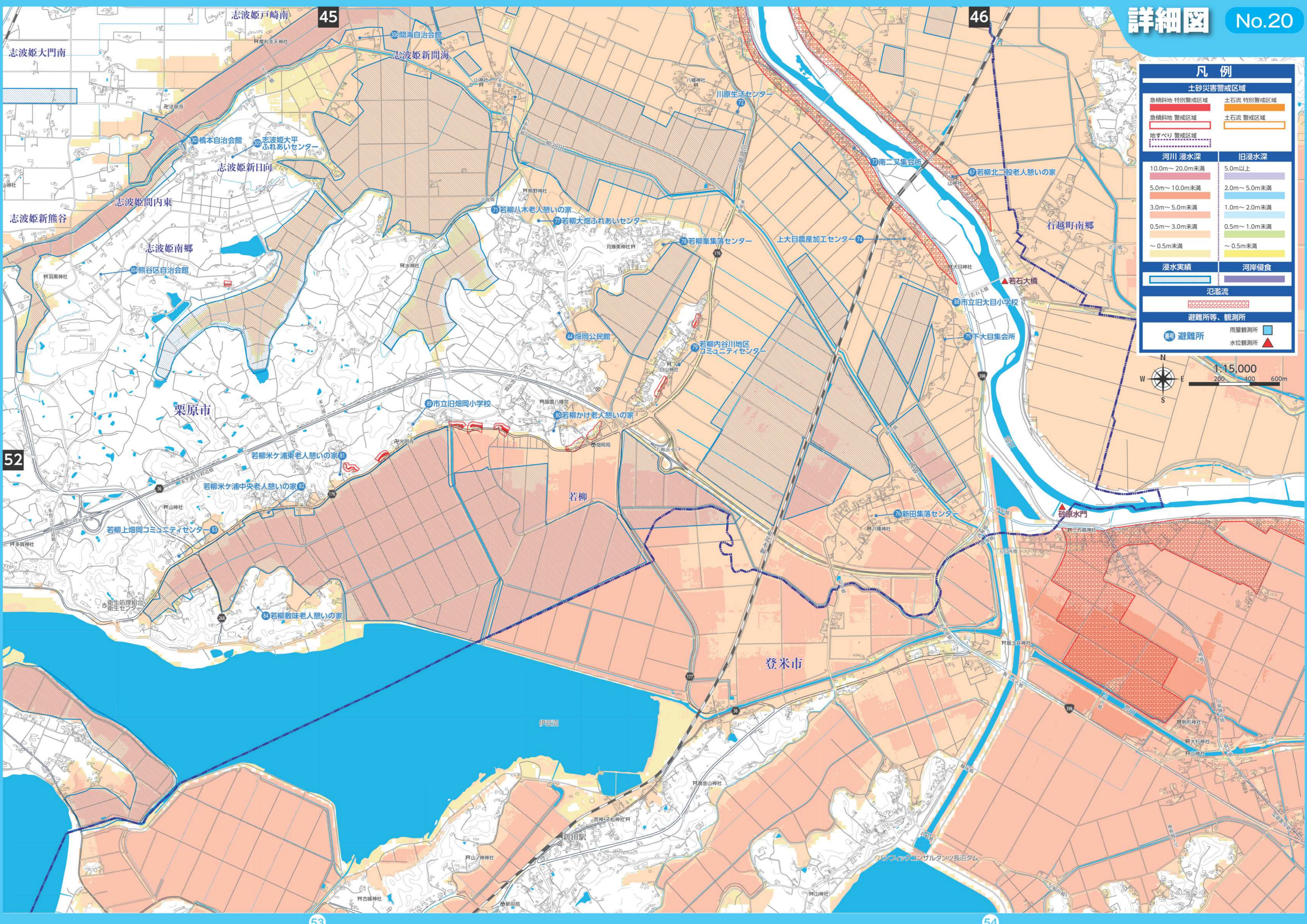




凡例

土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
崖すべり 警戒区域	
河川 浸水深	
10.0m~20.0m未満	旧浸水深
5.0m~10.0m未満	5.0m以上
3.0m~5.0m未満	2.0m~5.0m未満
0.5m~3.0m未満	1.0m~2.0m未満
~0.5m未満	0.5m~1.0m未満
~0.5m未満	~0.5m未満
浸水実績	
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
避難所	雨量観測所
	水位観測所

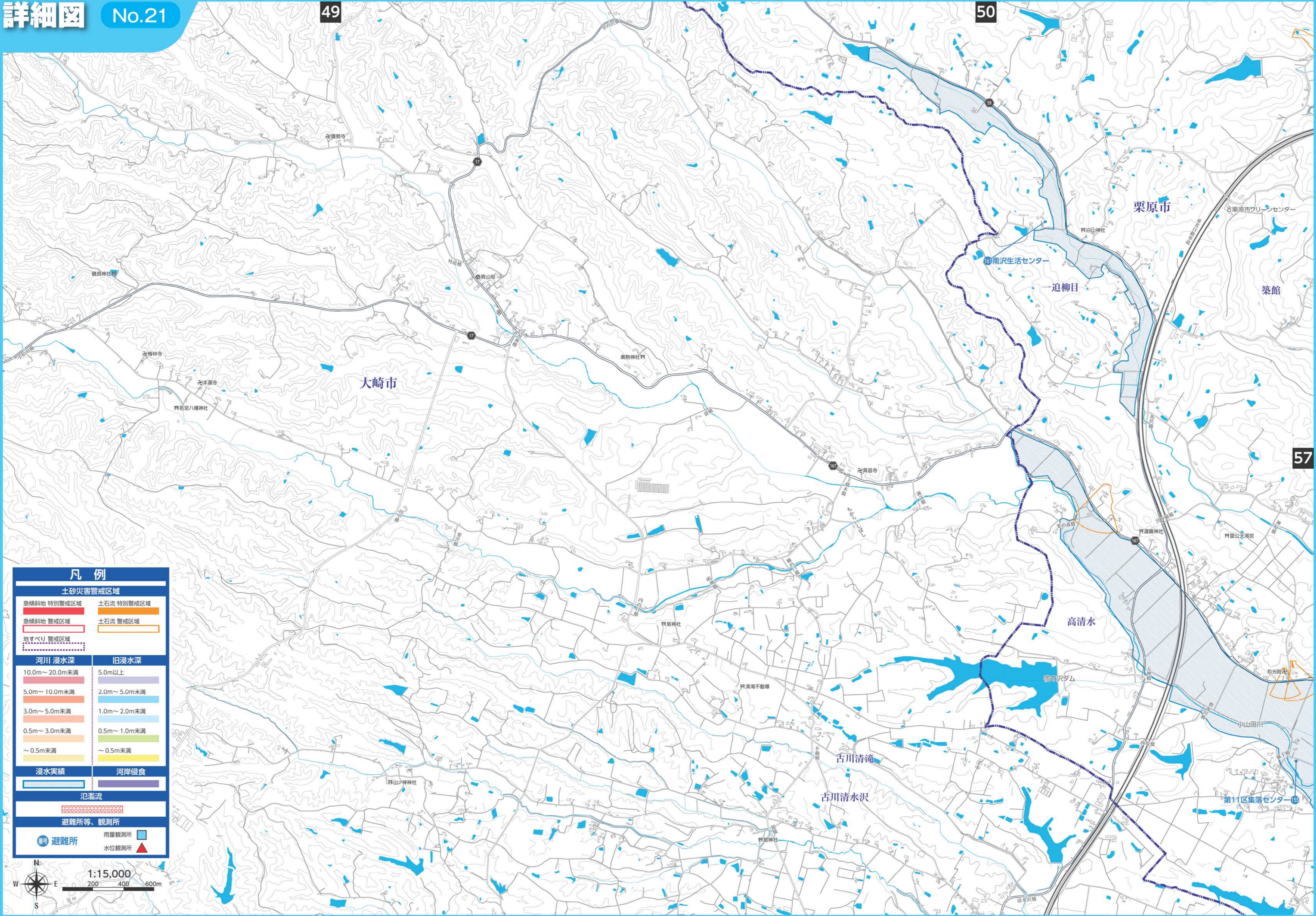




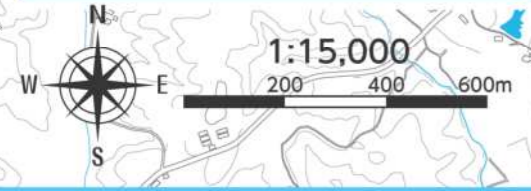
凡例

土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	旧浸水深
10.0m～20.0m未満	5.0m以上
5.0m～10.0m未満	2.0m～5.0m未満
3.0m～5.0m未満	1.0m～2.0m未満
0.5m～3.0m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
避難所	雨量観測所
	水位観測所

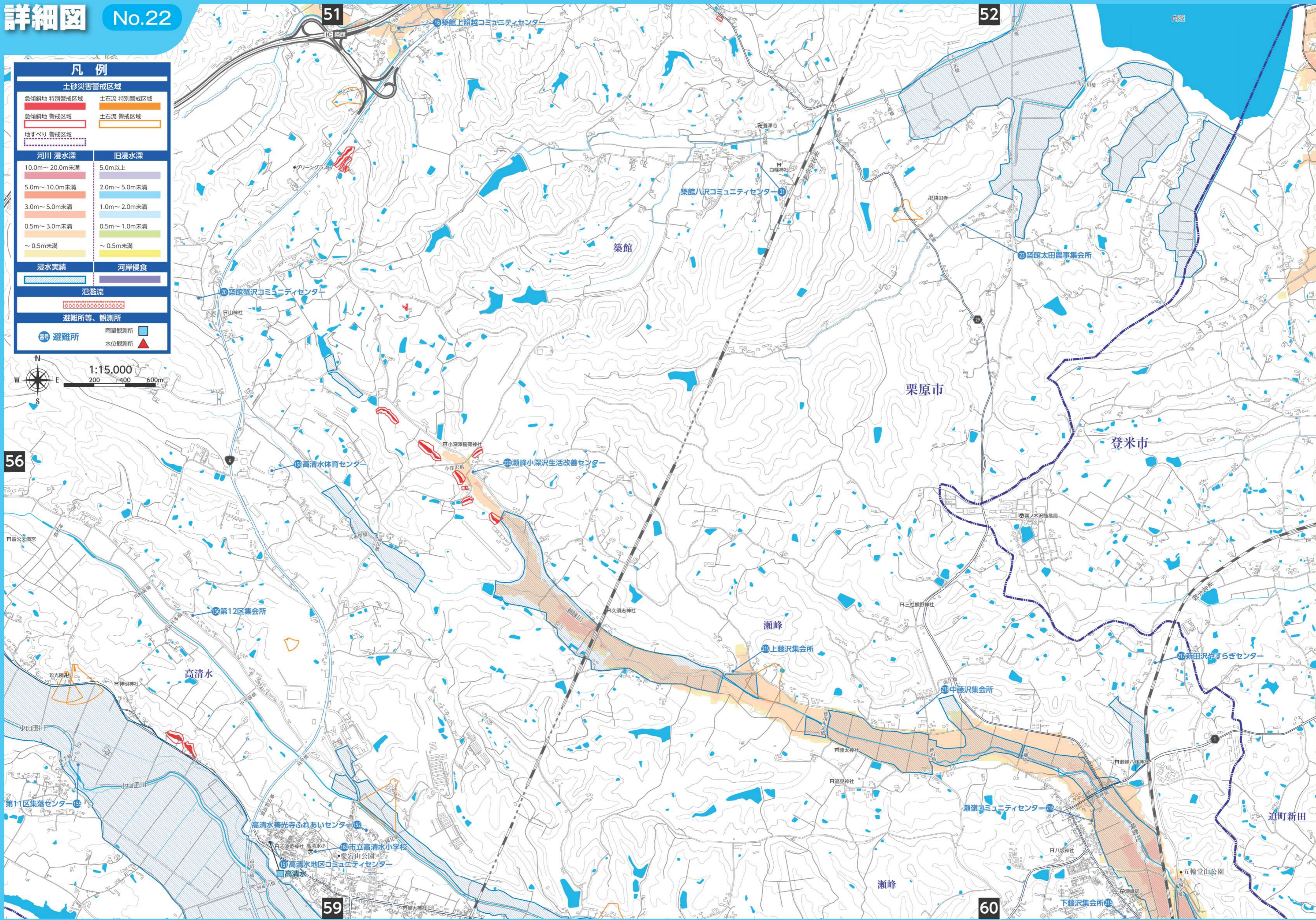
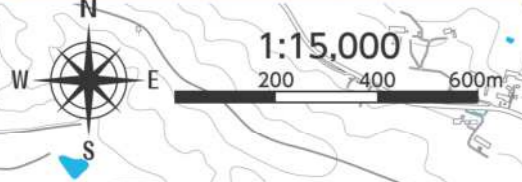




凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	旧浸水深
10.0m～20.0m未満	5.0m以上
5.0m～10.0m未満	2.0m～5.0m未満
3.0m～5.0m未満	1.0m～2.0m未満
0.5m～3.0m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
避難所	雨量観測所
	水位観測所

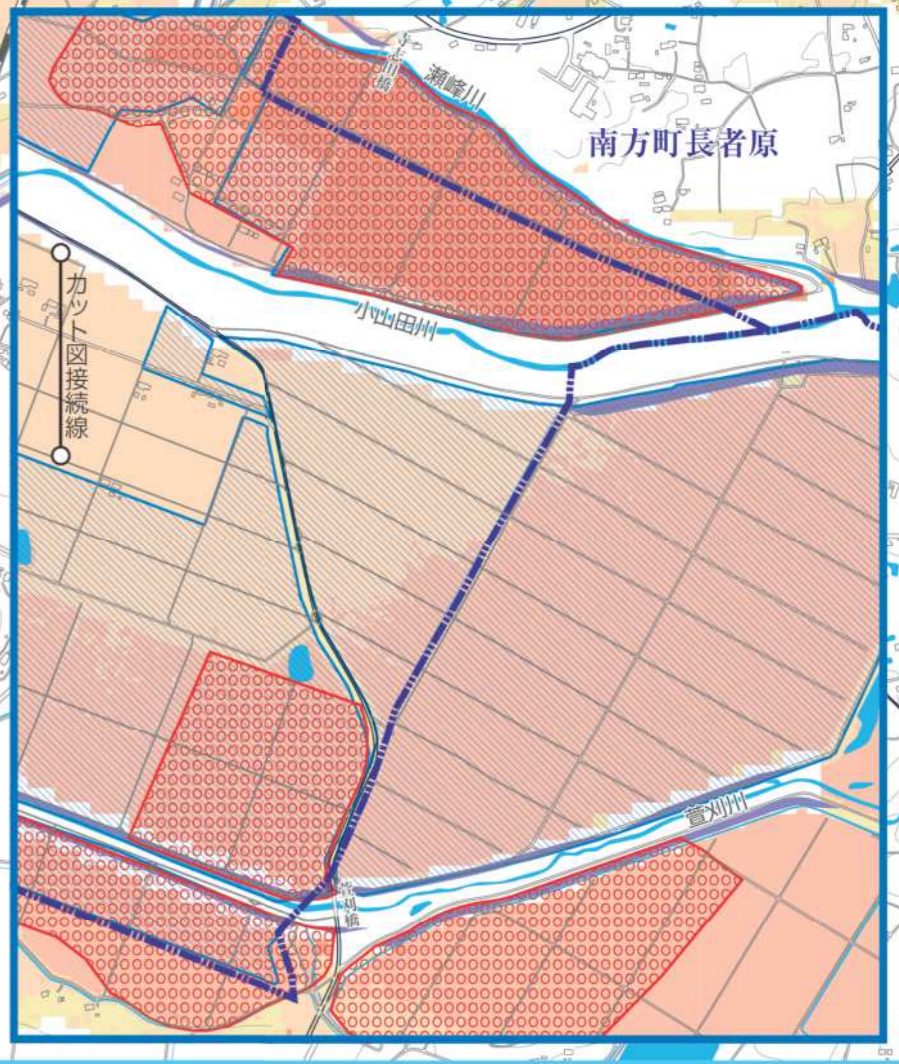
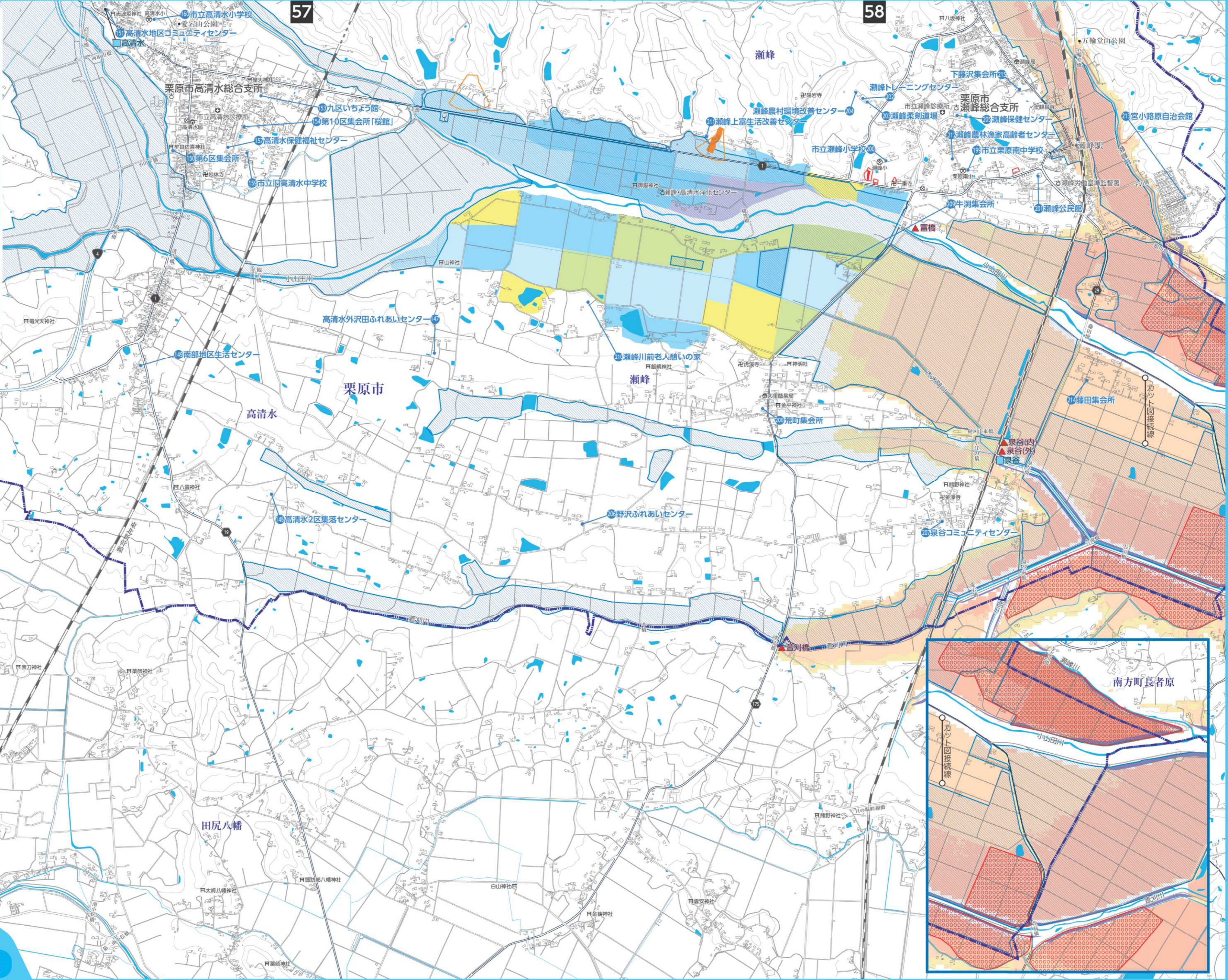


凡例	
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	旧浸水深
10.0m～20.0m未満	5.0m以上
5.0m～10.0m未満	2.0m～5.0m未満
3.0m～5.0m未満	1.0m～2.0m未満
0.5m～3.0m未満	0.5m～1.0m未満
～0.5m未満	～0.5m未満
浸水実績	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
番号 避難所	雨量観測所
	水位観測所



凡例

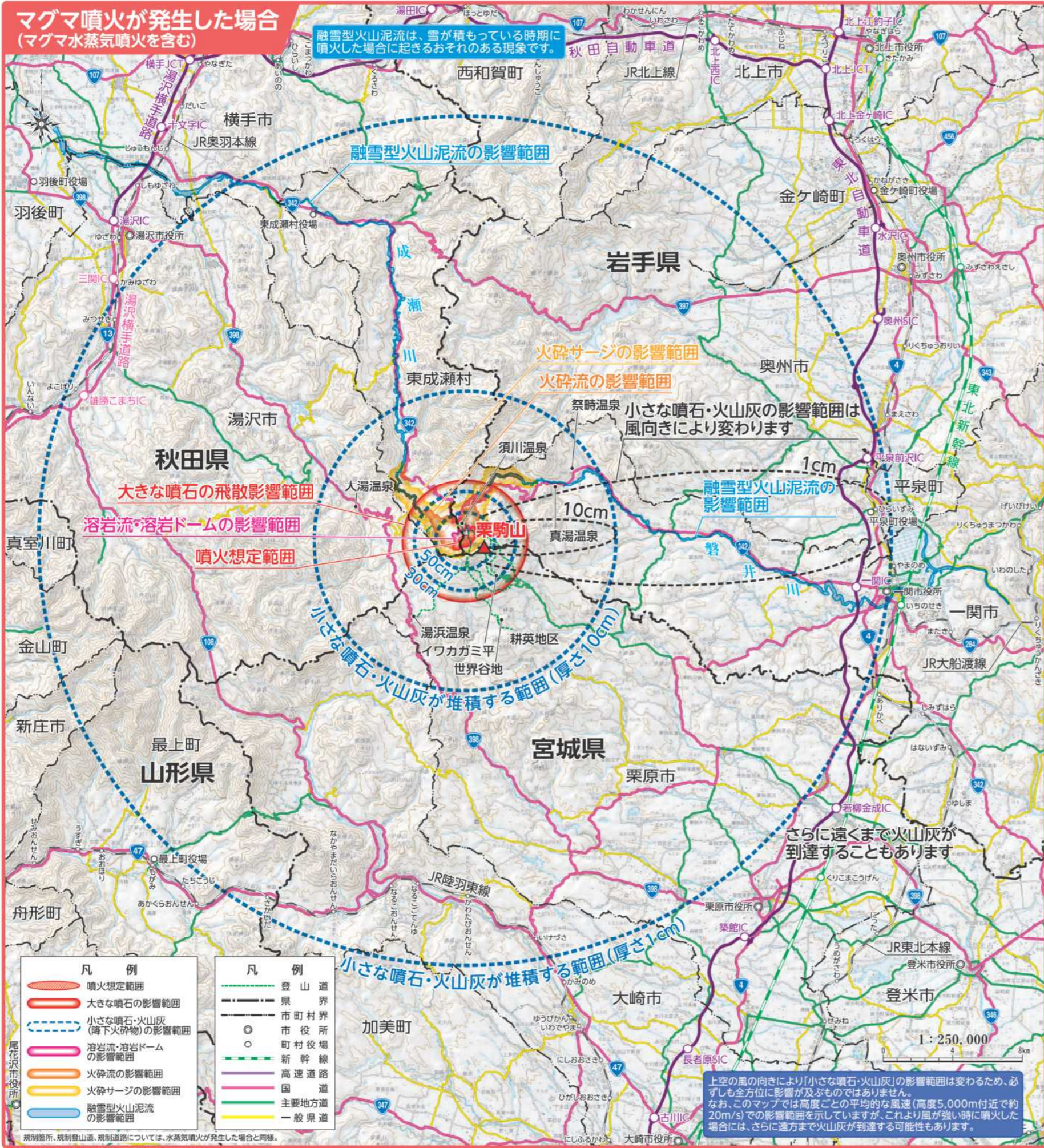
土砂災害警戒区域	
急傾斜地 特別警戒区域	土石流 特別警戒区域
急傾斜地 警戒区域	土石流 警戒区域
地すべり 警戒区域	
河川 浸水深	
10.0m～20.0m未満	旧浸水深
5.0m～10.0m未満	5.0m以上
3.0m～5.0m未満	2.0m～5.0m未満
0.5m～3.0m未満	1.0m～2.0m未満
～0.5m未満	0.5m～1.0m未満
	～0.5m未満
浸水実績	
	河岸侵食
氾濫流	
避難所等、観測所	
避難所	雨量観測所
	水位観測所





栗駒山火山ハザードマップ(マグマ噴火)

マグマ噴火が発生した場合 (マグマ水蒸気噴火を含む)



上空の風の向きにより「小さな噴石・火山灰」の影響範囲は変わるため、必ずしも全方向に影響が及ぶものではありません。なお、このマップでは高度ごとの平均的な風速(高度3,000m付近で約20m/s)での影響範囲を示していますが、これより強い時に噴火した場合には、さらに遠くまで火山灰が到達する可能性もあります。

栗駒山は、過去約1万年間に何度も噴火を繰り返してきた活火山です。この栗駒山火山ハザードマップは、住民の方々や観光などで滞在される方々などに火山災害の危険性や避難の必要性などを理解していただくために作成したものです。マップでは、栗駒山が噴火した場合に予想される火山現象の種類や噴火の規模をもとに、災害の影響が想定される区域を示すとともに、避難場所や避難時の心得などを掲載しております。栗駒山は、観光や登山などで多くの方に親しまれていますが、活火山としての姿もあることを知っていただき、噴火した場合に慌てず落ち着いた行動をとっていただきますようお願いいたします。

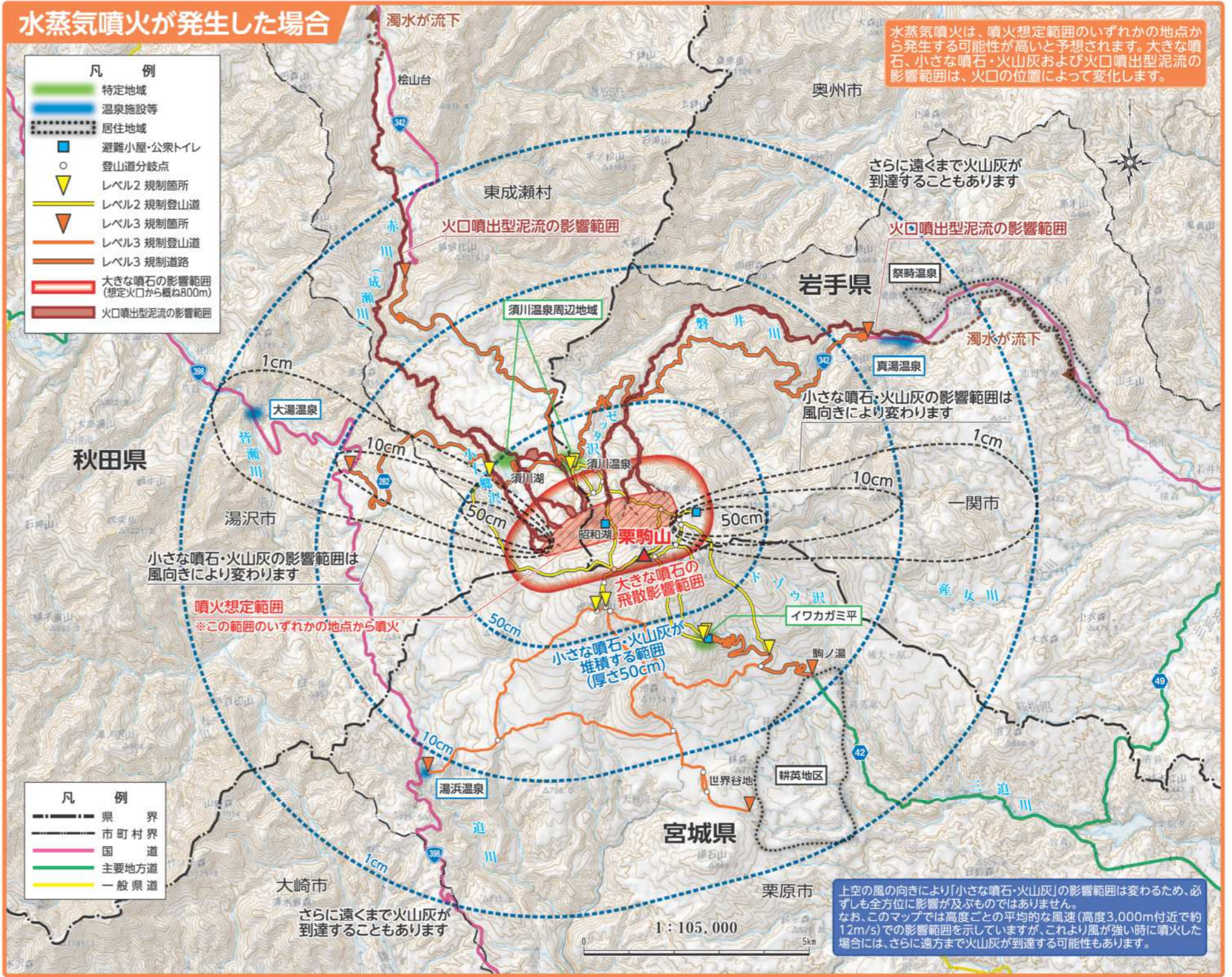
栗駒山の噴火の種類等

マグマ噴火 (マグマ水蒸気噴火を含む)	水蒸気噴火
噴火想定規模 規模 マグマ噴出量 500万m ³ 規模の想定根拠 過去約1万年間で発生した最大規模の火砕流・溶岩流の噴出量及び火口径より推定 過去約1万年間の噴火履歴 噴火の発生回数 少なくとも9回 直近の噴火発生年代 約4千年前 噴火シナリオ 水蒸気噴火の発生後にマグマ噴火またはマグマ水蒸気噴火に移行することが多いですが、水蒸気噴火を経ずに直接マグマ噴火が発生する可能性もあります。マグマ噴火により、大きな噴石、小さな噴石・火山灰、火砕流・火砕サージ、溶岩流、火口噴出型泥流が発生し、積雪期には火砕流・火砕サージを誘因として融雪型火山泥流が発生します。	噴火想定規模 規模 火山灰の噴出量230万m ³ 規模の想定根拠 最大規模である約4千年前の噴火の噴出量 過去約1万年間の噴火履歴 噴火の発生回数 少なくとも12回 直近の噴火発生年代 ・1944年(昭和19年) ・1744年(寛保3年) 噴火シナリオ 一般的には、火山性地震・微動が増加するなど火山活動が高まって水蒸気噴火が発生することが多いですが、このような前兆となる現象がなく水蒸気噴火が発生する可能性もあります。水蒸気噴火により、大きな噴石、小さな噴石・火山灰、火口噴出型泥流が発生し、火口周辺では火砕流・火砕サージを伴うことがあります。



栗駒山火山ハザードマップ(水蒸気噴火)

水蒸気噴火が発生した場合



上空の風の向きにより「小さな噴石・火山灰」の影響範囲は変わるため、必ずしも全方向に影響が及ぶものではありません。なお、このマップでは高度ごとの平均的な風速(高度3,000m付近で約12m/s)での影響範囲を示していますが、これより強い時に噴火した場合には、さらに遠くまで火山灰が到達する可能性もあります。

噴火したときに発生する現象

- 小さな噴石、火山灰(降下火砕物)**
上空の風の向きにより影響範囲が大きく変わります。風下側では火口から遠方まで降灰することもあります。噴火により噴出した火山レキや軽石などの小さな噴石や火山灰は、上空の風に流されて降下し、火口から遠いところまで影響することがあります。小さな噴石は、噴出してから地面に降下するまで数分から十数分かかるため、屋内等に避難することで身を守ることができます。この火山防災マップでは、上空の風が平均的な強さを想定しています。なお、一度の噴火で必ずしも全方向に火山灰が積もるわけではありません。
- 大きな噴石**
噴火と同時に発生します。火口から最大4km程度まで飛散します。爆発的な噴火によって火口から吹き飛ばされた岩石が火口から全方向に弾道を描いて飛散します。直径数十cmの岩石等は、風の影響を受けずに短時間で落下し、大きさによっては建物の屋根などを打ち破るほどの破壊力があるため、事前の避難が必要です。
- 火砕流・火砕サージ**
噴火と同時に発生します。数百度以上の高温に達することがあり、スピードの速い現象です。高温の岩塊やガスなどが混合して、高速で流れる現象です。爆発的な噴火に伴って発生するほか、溶岩ドームが崩れて火砕流が発生することもあります。時速100kmを超えることもあるため、発生してから避難しては間に合いません。
- 火口噴出型泥流**
噴火とほぼ同時に発生し、谷筋を流下します。火口のできる場所より影響範囲が変わります。火口から直接泥水が噴き出し流下する現象です。温度が高い場合があり、熱泥流と呼ばれることもあります。
- 溶岩流・溶岩ドーム**
比較的ゆっくりと流下する現象です。山から噴出した溶岩がゆっくりと山腹斜面を下流したり、地面に高まりを作ったりする現象です。比較的ゆっくり流れるので避難が可能ですが、通過域の森林や道路等をすべて焼失・埋没させます。
- 融雪型火山泥流**
雪が積もっているときに噴火すると発生します。高速で遠方まで流下することがあります。噴火に伴う高温の噴出物が、火口付近の雪を急速に融かして発生した大量の水が周辺の土砂を巻き込みながら流下する現象です。噴火が続けば数ヶ月~数年間にわたって土石流が発生しやすい状態が続く可能性があります。降灰後の降雨時には特に警戒が必要です。
- 降灰後の降雨による土石流**
降雨によって発生します。噴火後は数年間にわたって緩やかに土砂が堆積した斜面において降雨に伴い発生し、谷地形や沢に沿って流下する現象です。火山灰などの堆積状況により、噴火後数ヶ月~数年間にわたって土石流が発生しやすい状態が続く可能性があります。降灰後の降雨時には特に警戒が必要です。

【写真提供】(1)北海道駒ヶ岳(北海道) 【提供】アジア航測株式会社 (5)雲仙岳(長崎県) 【提供】アジア航測株式会社
 (2)御嶽山(長野県・岐阜県) 【提供】御嶽山総合観測班 (6)鳥山(秋田県・山形県) 【提供】宇井忠英
 (3)有珠山(北海道) 【提供】岡田弘(2000.4.9撮影) (7)三宅島(東京都) 【提供】危機管理総務課
 (4)三宅島(東京都) 【提供】千葉達朗

作成：栗駒山火山防災協議会 発行年月：令和3年8月
 【連絡窓口】岩手県 復興防災部 防災課 (019-629-5155)
 宮城県 復興・危機管理課
 復興・危機管理総務課 (022-211-2375)
 秋田県 総務部 総合防災課 (018-860-4562)

災害時の行動を確認！逃げ遅れゼロを！

防災行動計画（タイムライン）の例

防災行動計画とは、災害時の状況を想定し、「いつ」、「誰が」、「何をするか」、防災行動を時系列で整理した計画のことで、タイムラインとも呼ばれます。

※洪水は自然現象であるため、その都度、台風の動きや降雨、河川の状態等を考慮して自主的に避難する必要があります。



自分や家族がどう行動するのか記入してみよう！（マイ・タイムライン）

問い合わせ先

発行：栗原市総務部危機対策課
 問い合わせ：TEL0228-22-1149(直通)
 制作・著作：株式会社ゼンリン 仙台営業所

「自分の身の安全は自分で守る(自助)」、「隣人同士が助け合う(近助)」、「地域の人々が互いに協力し地域を守る(共助)」、「国、県、市による(公助)」この4つの助により、防災・減災を推進しましょう。